



寒いけど楽しい！カルルス雪と遊ぶ

3月6日(日)、『2011 カルルス温泉冬まつり』がカルルス温泉サンライバスキー場で行われ、訪れた1,800人が、雪中みかん拾いや親子ボブスレー、ストライクワンなど、多彩な催しを楽しみました。当日は冷たい風が吹くこともありましたが、催しの合間も子どもたちは同スキー場のコースをゴムチューブに乗って滑るなど、元気いっぱい冬まつりを満喫していました。

●東北地方太平洋沖地震……………	2	●その一票が明日につながる……………	4
●決定！平成22年度登別ブランド推奨認定品……	5	●市政執行方針・教育行政執行方針・予算……………	6
●登別市定員適正化計画を策定しました・皆さんの意見を募集します……………	17		
●消防本部からのお知らせ・室蘭地方気象台からのお知らせ……………	18	●東奔西走……………	19
●鬼のイチオシ・仲間たち……………	21	●くらしのガイド……………	22
●すくすく子育て いきいき健康……………	28	●困った！ときにはまず相談……………	27
●ちょっとひとこと・今月の新着図書・不用品ダイヤル市……………	36	●地域だより……………	37
●となりまちホットライン……………			38

登別市の被害は幸いにも小規模 甚大な被害を受けた東北地方に支援を

東北地方 太平洋沖地震

平成23年3月11日14時46分、三陸沖を震源にマグニチュード9.0の巨大地震が東北地方を襲い、登別市では、震度3を記録。その後、15時30分に北海道太平洋沿岸西部（登別市を含む地域）に、『大津波警報』が発表されました。今号では、災害発生時の登別市の状況と、姉妹都市白石市の状況、そして、被災地への支援などについてお伝えします。

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震では、東北地方を中心に、地震と津波による甚大な被害が発生し、多くの方が亡くなられました。依然行方不明となっている方もいます。この震災により亡くなられた方々に哀悼の意を表するとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。

登別市では、『大津波警報』発表後、災害対策本部を設置し、避難所を開設。サイレン遠隔吹鳴装置などにより、海岸線に近い2千653世帯、5千392人に避難指示を出し、一時は1千470人の市民が避難しました。

津波は、3月11日、16時10分に鷺別漁港に50センチ、23時20分には登別漁港に1メートル到達し、登別漁港では、津波が岸壁を超え、漁船が転覆・浸水し、漁港施設が破損・故障するなど被害がありました。幸いにも、民家や市民の方に被害はありませんでした。

また、地震発生時に東北地方へ修学旅行に行っていた北海道登別明日中等教育学校の生徒も、無事に登別へ戻ることができました。

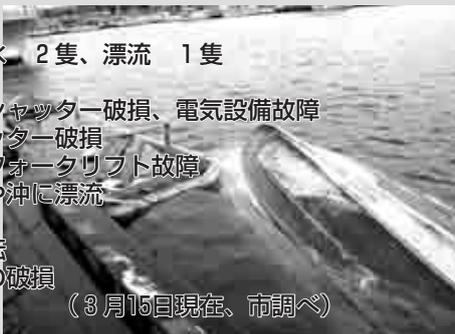
この震災にあたり、市は『支援対策会議』を設置し、姉妹都市である宮城県白石市を含む被災地への支援のため、迅速な対応に努めていますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

避難の状況

	11日 18時40分	12日 7時00分	12日 14時00分	13日 10時00分
鉄南ふれあいセンター	230人	40人	24人	0人
市民会館	110人	17人	15人	0人
婦人センター	60人	11人	0人	—
鷺別公民館	250人	25人	14人	8人
富岸小学校	70人	12人	—	—
富岸青少年会館	—	—	0人	0人
幌別中学校	200人	8人	—	—
青葉小学校	350人	0人	—	—
緑陽中学校	200人	0人	—	—
計	1,470人	113人	53人	8人

被害の状況（登別漁港）

- 漁船被害
転覆 1隻、浸水 2隻、漂流 1隻
- 漁港施設
活魚水槽施設のシャッター破損、電気設備故障
旧荷捌所のシャッター破損
新荷捌所の電動フォークリフト故障
魚箱などが港内や沖に漂流
廃油庫が横転
簡易トイレが横転
パリケードなどの破損



（3月15日現在、市調べ）

地震発生後の経過

【3月11日(金)】

14時46分頃

- 地震発生（震源：三陸沖・マグニチュード9.0）

15時30分

- 『大津波警報』を発表（災害対策本部設置）
- 避難所開設（市内8カ所）
- 市道蘭法華通りを通行止め（3月13日8時まで）

15時35分

- 市内海岸線地区に『避難指示』を発令

16時10分

- 鷺別漁港で50センチの津波を目視で確認

23時20分

- 登別漁港で1.0メートルの津波を目視で確認

【3月12日(土)】

13時50分

- 『大津波警報』が解除され、『津波警報』に変更
- 『避難指示』を『避難勧告』に変更

20時20分

- 『津波警報』が解除され『津波注意報』に変更
- 『避難勧告』を『避難準備情報』に変更

【3月13日(日)】

17時58分

- 『津波注意報』が解除

18時00分

- 避難所を閉鎖

姉妹都市 宮城県白石市は震度6弱

登別市の姉妹都市、宮城県白石市では、東北地方太平洋沖地震で、震度6弱を記録しました。

この地震で、火災により1人が死亡しました。

また、発生当時、市内は停電や断水、建物の一部損壊、道路の亀裂の発生など、大きな被害を受けました。

市内21カ所に開設された避難所では、1千762人が避難生活を強いられました。



▲建物の一部が損壊した白石市の市街地

▼亀裂が生じた白石市内の道路



このため登別市は、白石市から飲料水や食糧などの応援要請を受け、平成22年4月22日に白石市と神奈川県海老名市とともに結んだ『危機災害時における相互応援に関する協定』に基づき、3月13日より食糧や飲料水、トイレットペーパー、生理用品、乳児用粉ミルクなどを海老名市とともに提供しています。

3月18日現在、一部のライフラインは復旧していますが、依然、避難などの状況が続いていますので、引き続き神奈川県海老名市とともに白石市を支援していきます。

被災地へ送る物資を受け付け

東北地方太平洋沖地震の被災者支援のため、北海道の支援要請により、次の物資を受け付けていますので、ご協力をお願いします。

集められた物資は、随時、北海道が取りまとめ、陸上自衛隊を通じて被災地へ届けます。

▼受付場所 市民会館

▼時間 9時～16時

※土・日曜日、祝日も受け付け。

▼締め切り 4月30日(土)

受け付ける物資

- ①バスタオルやタオル
※新品または洗濯済みのもの
- ②毛布
※新品または洗濯済みのもの
- ③ボックスティッシュ
- ④トイレットペーパー
- ⑤乳児用紙おむつ
- ⑥大人用紙おむつ (M・L・LL)
- ⑦ブルーシート
※新品またはきれいなもの

※これ以外の物資は、輸送の関係上受け付けられませんので、ご了承ください。

問い合わせ 総務グループ
(☎ 05-1130)

東北地方太平洋沖地震の被災地を応援しましょう

東北地方太平洋沖地震では、東北地方を中心に多くの命が奪われ、また、被災者は、引き続き避難生活などを余儀なくされています。

このため、日本赤十字社や共同募金会などでは、被災地を応援するための義援金を募っていますので、ご協力ください。

義援金は次の方法で受け付けています	届け先
日本赤十字社 方法：市（社会福祉G・☎051911）へ持参または日本赤十字社へ郵便振替（口座：00140-8-507）	→ 被災地全体
登別・白石姉妹都市交流推進協議会 方法：事務局（登別商工会議所・☎054111）へ持参	→ 宮城県白石市
赤い羽根共同募金会 方法：事務局（登別市社会福祉協議会・☎050860）へ持参または赤い羽根共同募金会へ郵便振替（口座：00170-6-518）	→ 被災地全体
テレビ放送局、新聞社など 方法：各社などへ各自持参または振り込み	→ 被災地全体

●●●市民
登別市連合町内会
各種団体等

東北地方太平洋沖地震に係る緊急相談窓口を設置

今回の地震に係る被災者の緊急相談窓口を開設しました。
被災した方の住宅や教育、雇用、子育て、介護など、どんな相談でもお受けします。

市民サービスグループ
☎05-2139

選挙期日（投票日）

4月10日（日）

7時～20時

第11投票所（カルルス婦人研修の家）は17時まで
第12投票所（札内高原館）は18時まで

投票できる方

20歳以上の日本国民で、次の要件を満たしている方

- 平成3年4月11日までに生まれた方
- 平成22年12月31日までに転入の届け出を済ませ、引き続き3カ月以上登別市に住所を有している方

※要件を満たしている方で、その後に転出された方は、投票時に『引き続き北海道の区域内に住所を有する証明書』が必要です。詳しくはお問い合わせください。
※3月11日までに転居届を出された方は、新住所の投票所で、3月12日以降に転居届を出された方は、旧住所の投票所となります。

期日前投票	投票所	場所	期間	時間
中央期日前投票所	市役所第2庁舎		3月25日（金）～ 4月9日（土） ※北海道議会議員選挙は 4月2日（土）～4月9日（土）	8時30分～ 20時
鷺別期日前投票所	鷺別公民館		4月7日（木）～ 4月9日（土）	8時30分～ 19時

必要なもの 投票所入場券

※紛失などにより入場券を持参できない方も投票できます。
※期日前投票の際には、入場券の裏面に『宣誓書』が印刷されていますので、事前に記載してお持ちください。

北海道知事選挙・北海道議会議員選挙

その一票が明日につながる



問い合わせ
選挙管理委員会（☎9143）

登別市議会議員選挙

投票できる方

20歳以上の日本国民で、次の要件を満たしている方

- 平成3年4月25日までに生まれた方
- 平成23年1月16日までに転入の届け出を済ませ、引き続き3カ月以上登別市に住所を有している方

※4月8日までに転居届を出された方は、新住所の投票所で、4月9日以降に転居届を出された方は、旧住所の投票所となります。

選挙期日（投票日）

4月24日（日）

7時～20時

第11投票所（カルルス婦人研修の家）は17時まで
第12投票所（札内高原館）は18時まで

必要なもの 投票所入場券

※紛失などにより入場券を持参できない方も投票できます。
※期日前投票の際には、入場券の裏面に『宣誓書』が印刷されていますので、事前に記載してお持ちください。

期日前投票

投票所	場所	期間	時間
中央期日前投票所	市役所第2庁舎	4月18日（月）～ 4月23日（土）	8時30分～ 20時
鷺別期日前投票所	鷺別公民館	4月21日（木）～ 4月23日（土）	8時30分～ 19時

健康上などの理由で投票所へ行けない方は

～不在者投票・在宅郵便制度をご利用ください～

不在者投票制度 入院先などの施設などで投票が行える制度です。
在宅郵便制度 身体に重度の障がいがある方や介護保険上の要介護5の方が、自宅などから郵便で投票できる制度です。

※詳しくは、選挙管理委員会へお問い合わせください。

臨時サイレンが鳴ります

市民の皆さんに投票の呼び掛けと投票開始をお知らせするサイレンを選挙当日の7時から30秒間、消防署や消防支署各分遣所で鳴らします。



決定！

平成22年度

登別ブランド推奨認定品



南貴泉堂 農水産部 温泉市場
登別温泉町50番地
☎0120-2560
<http://www.onsenichiba.com>

前浜産のヤナギダコを、絶妙な加減にゆで上げ乱切りにし、辛さと甘みが絶妙な『特製無添加ヤンニョムジャン』に漬け込んだ本格海鮮キムチです。
お酒やご飯のお供に、また、キムチ鍋に入れてもおいしくいただけます。



北海大だこ地獄漬



北海道産の大粒大豆を南茅部尾札部産の三年物の昆布で巻いて発酵させたことで、昆布の旨味が納豆に染み込んだ上品な一品。鯉節とネギを添えて、醤油を一滴落として召し上がりください。

道南平塚食品株
幌別町4丁目12番地1・☎2167
<http://www.nattou.co.jp>



文志郎の納豆輪×昆布巻



株のぼりべつ酪農館
札内町73番地3
☎3184
<http://www.rakunoukan.com>

登別ブランド推奨品に認定された『のぼりべつ牛乳』を使い、その自然な甘味とコクを最大限にいかした絶品スイーツです。ひとくち食べると、とろ～りとした食感と口溶け、牛乳のクリーミーな味わいが、口いっぱい広がります。



のぼりべつとろ～りプリン

鬼なびステーションを開設します

登別市雇用創造推進協議会

登別市雇用創造推進協議会は、厚生労働省の委託を受け、地域雇用創造実現事業『空き店舗を活用した特産品販売・販路拡大による観光振興事業』を実施しています。

この取り組みの一つとして、コンシェルジュ機能やパンフレットを活用した広報活動、特産品の販売などを行う『鬼なびステーション』を開設します。

※登別市雇用創造推進協議会は、登別商工会議所、登別観光協会、登別市社会福祉協議会、日本工学院北海道専門学校、市で構成しています。



決定！

5 平成22年度 登別ブランド推奨認定品
広報のぼりべつ2011年4月号

平成23年度の予算案などを審議する『平成23年第1回登別市議会定例会』において、小笠原市長と武田教育長がそれぞれ『市政執行方針』と『教育行政執行方針』を発表しました。

今号では、登別市の平成23年度市政執行方針と教育行政執行方針、予算についてお知らせします。

育みしる 人材を かする 活かす 飛躍する

結の年

平成23年度 市政執行方針

平成23年第1回登別市議会定例会に当たり、本年度の市政執行に臨む基本的な考え方と施策の重点について申し上げます。

わが国経済は、昨年来、世界経済の緩やかな回復が続く中で、景気は持ち直してきたとされているものの、雇用情勢においては失業率が高水準で推移する状況にあるなど、依然として厳しい情勢が続いております。

また、道内経済においては、持ち直しの動きに足踏み感もうかがわれ、依然として厳しい状況に変わりはなく、先行きについては国内外の経済情勢や政策措置終了による影響などを十分注視する必要があるとされ、予断を許さない状況となっております。

当市の財政状況も、景気の動向と無縁ではなく、依然として厳しい状況にあります。

平成25年度までの財政状況の試算では、これまでの財源不足は圧縮するものの、毎年度収支不足が生じる見込みであり、今後においても厳しい財政運営を強いられることは避けられない状況にあります。限られた財源の有効活用を図りながら、将来のまちのあり方について市民の皆さんとともに知恵を出し合い、議論を深めてまいりたいと思っております。

私は、平成20年の登別市長選挙において、登別市制施行後、初めての民間出身の市長として多くの市民の皆さんからの負託を受け、積極的に

市民の皆さんとの対話を重ねながら、登別市役所を

『市民のために行動する、
柔軟で挑戦し続ける』
『市民の皆さんに愛される』
日本一の市役所にする

というスローガンの下に職員と一丸になって取り組んでまいりました。

振り返ってみますと、市制施行40周年を迎えた昨年は、『総合計画第2期基本計画』の中間年に当たることから、計画の前半5年間を検証し進捗状況をまとめるとともに、後半の5年間に推進する方向性などを『総合計画第2期基本計画（2010年中間点検見直し版）』として点検・整理しました。

また、この中間点検に併せて、今後展開する施策などの歳出見込みを反映させ、平成25年度までの『中期財政見通し』を策定するとともに、将来にわたり質の高い行政サービスを提供できる自治体を目指し、健全でより強固な行財政基盤の確立などを図るため、『登別市行財政改革プラン2010』を策定しました。

これらの点検や策定作業の際には、私自身も直接検証に当たり、積極的に職員との協議を重ねましたので、私の思いを盛り込んだ内容になった

と思います。

重点施策

本年は、これらをもとに、市制施行50周年に向けて最初の一步を踏み出す年であり、昨年9月に締結した定住自立圏の形成に関する協定における連携事業を『共生ビジョン』に基づいて進める年でもありますので、当市の将来に向けて新たなスタートの年にしたいと思います。

決意を新たに、さらに市民の皆さんとの直接対話を重ねながら、これまで以上にスピード感を持ち、力強く市政に取り組んでまいります。私の掲げる平成23年度の重点施策は、次の3点であります。

1点目は

『安心を感じる』

まちづくり』

について

2点目は

『活気が溢れる』

まちづくり』

について

3点目は

『担い合う』

まちづくり』

について

以上、3点を重点施策とします。

安心を感じる

まちづくり

最初に『安心を感じるまちづくり』についてであります。

市民の皆さんが生涯にわたり安心感を持って暮らすことのできるまちづくりを進めるには、防災対策、消防力の向上などのほか、都市基盤整備や環境対策、保健福祉の充実などに取り組む必要があります。

防災対策・消防力の向上

防災対策につきましては、市民の皆さん自らが災害や防災に対する意識を高めていただくため、防災研修会や防災訓練を実施し、町内会や自

主防災組織の育成に継続して取り組むとともに、各種関係機関などにも参加いただく総合防災訓練を実施してまいります。

また、災害時要援護者避難支援事業の推進や、災害時における相互応援体制を西胆振3市3町の広域で構築するなど、新たな防災体制の構築を進め、一層の強化を図ってまいります。

公共施設などの耐震化につきましては、多くの市民の皆さんが利用する市内の各公共施設や、子どもたちが学ぶ学校施設などへの対応が急務となっております。引き続き、これら施設の耐震診断に取り組むとともに、

小・中学校各1校の体育館の耐震補強工事を実施してまいります。

消防・救急体制については、今後の消防の広域化に向けた実践的な検討を進めるとともに、道路網の整備に伴う都市機能の変化に対応した消防機能・消防施設機能のあり方について検討を進め、消防力や救急体制の充実・強化を図ってまいります。



都市基盤整備

都市基盤整備については、住み良いまちづくりを進めるため、地域の特性を活かしながら、全ての市民にやさしい整備を進めることが必要であります。

市内道路網の整備については、引き続き、市道舗装排水整備や道路改良舗装、幹線道路のオーバレイなど市道の改良事業を進めてまいります。昨今の予期せぬ集中豪雨への対策

としては、道路冠水による被害を軽減するために道路冠水地区の調査を実施し、道路排水の機能強化を図るべく排水整備や排水清掃を進めるとともに、道道上登別室蘭線（若山地区2期工区）拡幅事業の着手に併せ、ポンヤンケシ川の河川改修事業に取り組みなど、防災機能を向上させる整備を進めてまいります。

公営住宅の整備については、高齢者にも配慮した市営登別旭団地の建て替えに向け、基本設計・実施設計、用地測量および地質調査を行います。また、公営住宅入居者の皆さんがさらに暮らしやすい環境となるよう、住宅の管理のあり方について検討してまいります。

公共下水道事業については、施設機能の維持向上などのため、老朽化している雨水管渠施設について改築更新を行います。

また、平成22年度末で人口普及率が約95・5割となる見込みであるこ

とから、公共下水道事業特別会計の経営内容のさらなる透明化・明確化を図るため、企業会計への移行へ向けての調査を進めてまいります。

し尿および浄化槽汚水の処理については、本年4月から若山浄化センターにおいて、先端技術を用いた『し尿投入施設』の供用を開始しますので、下水と併せて一元的な処理を進め、コスト削減に努めてまいります。



▲4月から供用を開始するし尿投入施設

環境対策

省エネ・省資源、温室効果ガス削減、不法投棄防止などへの取り組みについては、住民への意識啓発などを広域連携も含め、地球規模の視点に立って進めてまいります。

景観形成とみどり豊かな生活環境の整備については、その目的や理念、行政および市民・企業の責務などを明らかにする『（仮称）景観・緑化条例』の制定について、市民会議を

立ち上げ、検討など作業を進めてまいります。

キウシト湿原については、保全と利活用を図るため、平成24年度の竣工に向けて、引き続き、立入防止柵や展望デッキなどの整備を行ってまいります。



▲キウシト湿原

保健福祉・子育て

福祉のまちづくりについては、誰もが安心して暮らすことのできるまちをつくるため、『福祉のまちづくり条例』の制定と『地域福祉計画』の策定を進めます。

福祉のまちづくり条例の制定については、昨年、福祉関係7団体で構成する策定懇談会から「原点に立ち返り、市民参画のもとで取り組むべき」とのご意見をいただいたことから、地域に根ざした活動の規範となる理念を市民の皆さんと共有するための条例の制定と、その条例に基づき施策の方向性を示す『地域福祉計画』の策定に当たっては、これまで

の各種福祉計画との連動や、市民の皆さんの参画を得ながら取り組んでまいります。

子育て支援については、『健やかに育てる環境づくり』として、引き続き、子育て支援センター、保育所、放課後児童クラブなどによる養育や子を持つ親への就労支援などに積極的に取り組むとともに、教育委員会等関係機関と連携を図り、内容の充実に努めてまいります。

児童虐待防止については、『オレンジリボン運動』を推進するため、市民参加による『虐待防止啓発リーマラソン』を実施するとともに、虐待防止に関するパンフレットなどの発行など、啓発活動に取り組みながら、市民意識の向上に努めてまいります。

健康づくりについては、引き続き、『自らの健康は自ら守る』という市民の皆さんの健康管理への意識を高めるとともに、市民の皆さんが自ら取り組む健康づくりへの支援を行ってまいります。

活気が溢れるまちづくり

次に『活気が溢れるまちづくり』についてであります。

活気が溢れるまちづくりを推進するためには、雇用や収入の安定化を図り、生活基盤の確立を図るための取り組みが必要であります。

平成23年度予算

本年度予算の事業選択に当たっては、市内経済の活性化を図り、まちに元気を取り戻すため、できる限り市内業者への発注可能な事業を優先して選択しました。

また、工事などの発注については、平成22年度補正予算を繰り越して執行する事業と連動しながら、年間を通じて計画的な予算執行を行ってまいります。

雇用・労働・産業

雇用については、特に新規卒業予定者や未就職卒業者を取り巻く就職環境は大変厳しい状況となっていることから、引き続き、国の雇用創出制度などを活用しながら、各種事業の実施に取り組んでまいります。

企業立地については、企業などに対する優遇措置について、対象となる業種の拡大や要件の緩和、措置内容の充実を図るとともに、企業間のネットワークを活用し、情報を収集しながら推進してまいります。

起業化支援については、市内の地域資源や技術を活用した新たな地場商品の創出、新たな技術やサービスの提供を行う事業者について、総合的に支援することにより、新事業などの創出について取り組んでまいります。

商業については、空き店舗の活用、市民ニーズに対応するために商店会などが自主的に取り組む『買い物支

援トライアル事業』や、市内商店街のネットワーク化など、活性化に向けた新たな取り組みを支援してまいります。

農畜産業については、引き続き、農業経営の体質の強化を図るとともに、農畜産物の高付加価値化や市内農畜産業の将来像について、農業従事者の方々と直接対話をしてまいります。

水産業については、漁業者が安全・安心に操業ができる環境づくりや衛生管理の徹底など、漁港整備の推進を図ってまいります。

また、地元農水産物の地産地消を促進するため、ポスター、パンフレット、各種広報媒体などを活用した消費啓発活動を定住自立圏の取り組みも含め、推進してまいります。

観光

観光産業は、当市にとって非常に重要な産業であり、登別温泉は市民にとって大きな財産であると考えます。



▲昨年の登別地獄まつり

市民の皆さんに登別の魅力を発信していただくためには、温泉の良さや見どころなどを知っていただく必要があることから、2年後の『登別地獄まつり半世紀』に向けて市民が地獄まつりに関わりながら、温泉の魅力を知り、これを契機として、全市観光の機運を高めていきたいと思えます。

さらに当市は、近隣の3市4町や観光協会などと北海道登別洞爺広域観光圏協議会を設立し、体験を通じた滞在型の観光を目指しております。豊富な観光資源を有するこの地域に、より多くの観光客に来ていただくため、国内外での観光プロモーションなどの誘客事業に取り組むほか、接客や移動の利便性などについての満足度などの調査を行い、圏域全体の観光戦略につなげてまいります。

担い合う

まちづくり

次に『担い合うまちづくり』についてであります。

私は、これまで、まちづくりの推進には『市民力』の結集が何よりも大切であると申し上げてまいりました。今後、まちづくりには市民の皆さんとの『協働』が不可欠であり、何よりも市民の皆さん一人一人が登別市を活力のある豊かなまちにしたという共通の目標に向かい、情熱を持ち、力を結集して、ともに取り

組む『担い合うまちづくり』に参画していただくことが肝要であります。市民の皆さん一人一人が持っている知識や経験、能力を持ち寄り、結ばれることによってできるネットワークが大きな『市民力』となります。この『市民力』をもって、市民の皆さんが自発的にまちづくりを進めることで、『市民が主役のまちづくり』が展開されます。

市民活動センター

昨年、開設しました市民活動センターでは、『のぼりん文化講座』や各種イベントなどの開催によって多くの市民が集い、市民活動のきっかけづくりのため、情報収集・発信業務、相談業務、人材育成事業など、活動の支援に努めてまいりました。



▲のぼりん文化講座『親子お琴教室』の様子

今後につきましては、町内会をはじめとするさまざまな市民活動団体同士のネットワーク化、互いの情報の受発信などの支援をしてまいります。

変化の著しい社会情勢の中、市民ニーズに的確に対応するためには、成果やスピード、コストを重視しながら、市民とともに歩む自治体運営が求められています。

行財政改革

行財政改革については、職員一人一人が使命感と目的意識を持ち、市民本位の成果を重視した行政経営を基本方針として、実施プランを着実に進め、健全でより強固な行財政基盤の確立に努めてまいります。

また、多様化する市民ニーズに対応できる行政を目指して、専門知識や多彩な知恵を外部から取り入れながら『行政力』の向上に努めてまいります。

予算編成に当たっては、今後の人件費や公債費などの主要な経費の動きなどを判断し、『**まちの元気回復を図ること**』を基本としております。厳しい財政状況下では、保守的な考え方になりがちですが、当市の輝かしい未来を創造する歩みを止めるわけにはいきません。

このような時こそ、臆することなく、チャレンジ精神を持ち、将来のまちづくりに向けた着実な一歩を踏み出すことが肝要であるとの思いを込めて予算編成を行いました。

財政運営においては、歳入の確保も重要となっております。

市税等徴収については、納期内納入の徹底や新たな滞納発生の防止な

どの取り組みを引き続き進めるとともに、滞納整理については、北海道や近隣市町との連携を強め厳正に当たることとし、また、新たな広域連携について調査・検討を進めるなど、体制の強化を図り、貴重な自主財源の確保に努めてまいります。

また、市税以外の徴収金につきましても同様に取り組んでまいりますとともに、債権管理における事務処理のさらなる適正化について調査・研究してまいります。

なお、徴収担当部署の横断的な連携を強め、収納体制の強化を図ってまいります。

情報共有と市民対話

市民の皆さんとまちづくりを進めていくためには、さまざまな情報を共有しながら、対話を重ねていくことが大切だと考えます。そのためにも正確な情報開示、スピード感ある情報提供と情報収集に努めてまいります。

情報提供については、行政情報や魅力ある観光情報などの情報を、懇談会などの直接対話の場や、市の広報、ホームページ、各種メディア・マスコミ、新たに運用開始する西いぶり生活情報メール配信システムなどを活用してタイムリーに分かりやすく提供してまいります。

市民の皆さんとの対話については、市民の皆さんに市政をより身近なものとするために大切なものと考えて

おります。

各種懇談会や意見交換会、まちづくりやまちの活性化について、市民の皆さんと直接膝を交えて話し合えることは、『担い合うまちづくり』を進める上で大切な機会であり、これまで以上に積極的に取り組み、地域の課題やまちづくりの方向性を捉えてまいります。

他市町村との広域連携

広域連携については、大きな進展を迎えようとしています。

昨年は、室蘭市と定住自立圏の形成に関する協定を締結し、西胆振3市3町が室蘭市を中心市として連携する『西いぶり定住自立圏』を形成しました。この連携により、高度なサービスへの取り組みが可能となり、都市機能の充実を図るなど、魅力的な圏域をつくることが可能であると思えますので、今後も、参加している3市3町で協議を重ねながら事業を推進してまいります。

登別市・白石市・海老名市の都市間交流については、今春、3都市間での『トライアングル交流宣言』を行います。

姉妹都市という枠を広げ、有事の際の援助協力はもとより、より一層の市民交流を深めてまいります。

おわりに

私は、これからのまちづくりにお

いて、

『広域連携』や『トライアングル交流』、『海外の友好都市との交流』など、自治体同士の結びつき

私どもと『市民の皆さん』、『市内で活動されている団体の皆さん』との結びつき

『市民の皆さん同士』、『市民団体同士』の結びつき

『市民力』と『行政力』の結びつき

これらの『結びつき』を大切にし、市民の皆さんと行政がこれまで培った知識や経験、人脈やネットワークをさらに強固に結びつけることで、人材を育み、活かし、飛躍する『地域力』を高め、新しい希望へと飛躍できることを切に願ひ、結びの文字を使いこの1年を

と位置付け、輝く登別
結の年のまちづくりに向けて
まい進してまいります。

以上、平成23年度の市政執行の基本的事項について申し上げますが、議員の皆さん市民の皆さんの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。私の市政執行方針いたします。

教育行政執行方針

平成23年、第1回登別市議会定例会に当たり教育委員会所管の行政執行に関する基本方針を申し上げます。

現在、わが国では、少子高齢化や高度情報化、グローバル化の進展など、社会が急速に変化を遂げる中、低迷する雇用・経済情勢も加わり、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化してきております。

このような中、教育の分野においては、『学力や学習意欲』、『体力や運動能力』の低下、『規範意識の欠如による問題行動』の増加など、さまざまな課題が指摘されており、これらの課題に適切に対応していくことが求められております。

教育は、『人格の完成を目指し、心身ともに健康な人間の育成と同時に、社会の形成者として必要な資質を備えた人間を育成する』という使命を担うものであり、このことは、いかに時代が変わろうとも普遍的なものであります。

教育委員会といたしましては、『人材の育成は豊かな未来をつくり上げ

るための礎である』との認識に立ち、関係部局や関係団体との連携を図りながら、

『社会の変化に対応して
いく力の育成』や

『市民一人ひとりの学び
の環境づくり』など、
教育行政の着実な推進

を図ってまいります。

以下、平成23年度の重点項目について申し上げます。

学校教育

はじめに、学校教育についてありますが、これからの学校においては、子どもたちが将来に夢と希望を持ち、たくましく生き抜いていく基盤となる『調和のとれた人間性』を育むことが必要であります。

教育委員会としては、平成21年3月に策定した『学校教育基本計画』に基づき、学校、家庭、地域の連携

のもと、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開し、信頼される学校づくりを推進してまいります。

新学習指導要領への対応については、移行期間の取り組み状況を踏まえ、指導内容の変更や授業時数の増加などの改訂事項が的確に実行されるよう各学校の取り組みを支援してまいります。



学力の向上

学力向上対策については、引き続き、全国調査の結果を踏まえ策定した『学力向上プラン』に基づき、各学校が進める指導方法の工夫・改善の取り組みを支援するとともに、学校と家庭の連携による学習習慣や生活習慣の確立を図り、基礎・基本の着実な定着を目指してまいります。

また、各学校が長期休業中に補充的な学習に取り組むよう促すとともに、学校支援地域本部事業などを活用して、土曜日に学習サポートができる、体制づくりを進めてまいります。

指導力の向上

教職員の指導力向上については、引き続き、教育実践奨励校を指定し、主体的な校内研究の実施を奨励するとともに、若手教員の資質向上を目指す『巡回指導教員活用事業』に取り組んでまいります。

開かれた学校づくり

開かれた学校づくりについては、教育活動の状況など、学校のさまざまな情報の提供に努めるとともに、学校評議員や学校評価などを積極的に活用し、学校、家庭、地域が一体となった機動的な学校運営の推進を図ってまいります。

また、学校一斉公開日『ふれあいDAY』を『北海道教育の日』と連動させ、教育週間として教育講演会など、教育の課題に対応した各種事業を実施してまいります。

さらに、学校種間の滑らかな接続により、教育効果を高める『小・中連携』については、これまで出前授業や研修活動の交流などを進めてまいりましたが、今後は、幼児期と学校教育をつなぐ『幼・小連携』についても取り組んでまいります。



▲出前授業

国際理解教育

英語（国際理解）教育については、小学校においても外国語活動が本格的に実施されることから、異文化に対する理解やコミュニケーション能力の素地を養うという視点に立ち、外国人の英語指導助手の充実を図るとともに、新たに小学校外国語活動を支援する英語補助員を配置し、低学年から英語に慣れ親しむ環境づくりを進めてまいります。

学校図書館

学校図書館については、図書ボランティアと連携し、朝読書や読み聞かせなどの読書活動を推進するとともに、多様な学習活動を促す図書資料の一層の充実に努めてまいります。



▲図書ボランティアによる読み聞かせ

特別支援教育

特別支援教育については、介助員や学習支援補助員を効果的に配置し、個別の支援計画などをもとにした適切な指導が進められるよう、学校の取り組みを支援してまいります。

豊かな心の育成

豊かな心の育成については、ボランティア活動や自然体験、社会体験など特色ある教育活動や道徳教育の充実を図り、『生命の尊重や他人を思いやる心』、『規範意識や倫理観』などの醸成に努めてまいります。

健康・体力づくり

健康や体力づくりについては、全国調査の結果を活用して、各学校の体力向上を目指した学習指導や体育行事、部活動の活性化を支援するほか、子ども会やスポーツ少年団などと連携し、スポーツを通じた体力づくりが推進されるよう努めてまいります。

また、北国らしいスポーツの取り組みとして、小学校でのスキー学習モデル事業を拡充してまいります。



▲スキー学習

不登校・いじめ問題

不登校・いじめなどの問題については、『スクールカウンセラー』や『心の教室相談員』を活用し教育相談活動の充実を図るとともに、『不登校・いじめ等対策会議』や各種研修会を通して、情報の交流や関係機関との連携に努めるほか、いじめ問題では、児童生徒に対するアンケートや個人面談などを活用し、『未然防止』と『早期発見』を図る学校の取り組みを促してまいります。

学校の耐震化

学校の耐震化については、登別中学校および青葉小学校の体育館の耐震補強工事を実施するほか、引き続き、校舎や体育館の耐震診断を推進してまいります。

また、耐震強度が低かった鷺別小学校校舎および体育館については、隣接する子育て支援施設などとともに、総合的に整備を図る必要がありますので、『改築検討委員会』を設置し、具体的な構想の策定に着手してまいります。



▲耐震補強工事を実施する青葉小学校体育館

社会教育

次に、社会教育についてであります。高齡化が進む中、市民一人一人が、生涯にわたって学び続け、自己の長所や適性を再発見し、生きがいを感じる事ができるよう、さまざまな学習機会や学習情報を提供していくことが重要であります。

『第4次社会教育中期計画』が本年3月、策定を終えますので、今後は、この計画に沿って、各種施策を推進してまいります。

また、学校教育を支援する『学校

支援地域本部事業』や、子どもたちの居場所づくりを進める『放課後子ども教室』については、今後も地域全体の協力をいただき拡充に努めてまいります。

さらに、児童の自主性や協調性、基本的な生活習慣を育む『通学合宿事業』については、引き続き、学生ボランティアや関係団体の協力を得て充実に努めてまいります。

家庭教育

家庭教育については、PTA、地域、関係機関と連携しながら、親同士の交流や子育てに関する学習などを通し、生活習慣や情報モラルなどの意識啓発を図り、家庭の教育力向上に努めてまいります。

青少年の健全育成

青少年の健全育成については、インターネットや携帯電話など情報化の進展により、生徒指導上の問題が広域化していることから、『青少年問題協議会』や『生徒指導担当者連絡会議』を通し、学校や関係機関との連携を深め、事件・事故の未然防止に努めてまいります。

また、子どもの安全確保については、青少年指導センターや町内会、各種団体と連携し、『子ども110番の家』や『地域パトロール活動』の充実に努めるとともに、各学校での『防犯教室』の実施や『危機管理マニュアル』、『安全マップ』の点検などを促してまいります。

文化・芸術・スポーツの振興

文化・芸術の振興については、登別市文化・スポーツ振興財団や各種団体との連携を図り、市民の自主的な文化・芸術活動の機会と、発表の場の提供に努めてまいります。

また、ふるさとの発展の証を記録に残す『市民が記憶する歴史収集事業』を、郷土史研究会の協力を得ながら取り組んでまいります。

スポーツの振興については、引き続き、各種スポーツ教室や健康の維持・増進を図る講習会などを開催するとともに、総合型地域スポーツクラブ『おにスポ』の育成・支援に努めるほか、体育協会や各種団体との連携を図り競技力の向上に努めるなど、生涯スポーツ社会の実現を目指してまいります。

学校給食

学校給食については、地産の食材や姉妹都市白石市の物産を活用した登別らしい給食の充実に努めるとともに、衛生管理の徹底を図り、

安全・安心でバランスの取れた給食の提供に努めてまいります。



▲給食のちゃんこうどん

図書館

図書館については、図書資料や郷土資料の充実に努めるとともに、ボランティア団体との協働による読み聞かせ会や講演会、各種講座を開催するなど、一層の図書館活動の推進に努めてまいります。

また、西胆振3市（室蘭・伊達・登別）の図書館ネットワークの広域化事業に参入し、3市間での図書検索など利便性向上を図ってまいります。



▲市立図書館

おわりに

以上、平成23年度の教育行政に関する主要な方針を申し上げます。

教育委員会といたしましては、次代を担う登別の子どもたちの豊かな成長と、市民一人一人が、生き生きと学び続け、豊かな人生を送ることのできる生涯学習社会の創造を目指し、市長部局と連携し、各種施策の推進に全力で取り組んでまいります。市議会議員の皆さん、市民の皆さんのご支援とご協力をお願い申し上げます。

平成23年度予算

全会計総額344億6千930万円

一般会計は197億7千万円を計上

前年度比3.4%^上、6億5千700万円の増

平成23年度の各会計（一般会計、7特別会計、水道事業会計）の予算の総額は、344億6千930万円。平成22年度の当初予算と比較すると、5億1千170万円の増、前年度比1.5%の増となりました。

内訳は、一般会計が197億7千万円、国民健康保険、学校給食事業、公共下水道事業、簡易水道事業、介護保険、カルルス温泉スキー場事業、後期高齢者医療の7特別会計の合計が132億3千770万円、水道事業会計が14億6千160万円となっています。

なお、老人保健特別会計は法律上の設置義務がなくなつたことから平成22年度で廃止しています。

平成22年度当初予算と比較すると、一般会計が3.4%の増、特別会計が1.2%の減、水道事業会計が0.8%の増となりました。

会計区分	平成23年度当初予算額	平成22年度当初予算額	比較増減	伸び率
一般会計	197億7,000万円	191億1,300万円	6億5,700万円	3.4%
特別会計	132億3,770万円	133億9,520万円	△1億5,750万円	△1.2%
国民健康保険	64億6,590万円	63億6,670万円	9,920万円	1.6%
学校給食事業	3億5,220万円	3億5,520万円	△300万円	△0.8%
公共下水道事業	23億7,290万円	27億2,630万円	△3億5,340万円	△13.0%
老人保健	0円	180万円	△180万円	△100.0%
簡易水道事業	2,590万円	3,270万円	△680万円	△20.8%
介護保険	32億6,540万円	31億7,300万円	9,240万円	2.9%
カルルス温泉スキー場事業	1億1,170万円	1億1,090万円	80万円	0.7%
後期高齢者医療	6億4,370万円	6億2,860万円	1,510万円	2.4%
水道事業会計	14億6,160万円	14億4,940万円	1,220万円	0.8%
収益的支出	9億930万円	9億350万円	580万円	0.6%
資本的支出	5億5,230万円	5億4,590万円	640万円	1.2%
総合計	344億6,930万円	339億5,760万円	5億1,170万円	1.5%

た。現在、市の財政は、市税収入の落ち込みや市債償還の高止まりなどにより大変厳しい

状況にある中、平成23年度の予算は、市民生活の安全・安心を守るための事業や公共施設の延命を図るための事業を重点事業として編成しました。

なお、市内企業の受注に配慮するため国の交付金を活用して、平成23年度や平成24年度以降に計上する予定であった公共施設の改修事業などを前倒して実施することとしたほか、国の補正予算に併せて実施する小・中学校の耐震化事業など合計4億8千万円を平成22年度の補正予算に計上し、これを平成23年度に繰り越して執行することとしました。

『緊急雇用創出推進事業』を計上

厳しい経済・雇用情勢を受け、市は失業中の方などの雇用創出を図るため、国が進める緊急雇用創出事業として、災害時に1人で避難することが困難な高齢者や障がい者に対し、避難などの支援を行うためのプランの作成や制度周知を行う事業、市内の小中学校に英語補助支援員を配置する事業など10事業に総額6千421万円を計上しました。

本事業では、市の臨時職員

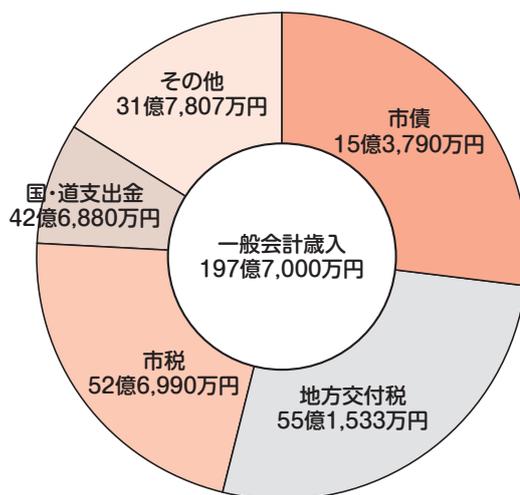
事業名	雇用人数×日数	予算額	事業名	雇用人数×日数	予算額
災害時要援護者避難支援事業費	4人×122日	418万3千円	商店街活性化事業費	2人×244日	564万2千円
廃棄物適正処理推進事業費	2人×122日	168万3千円	登別温泉コンシェルジュサービス・アンテナショップ運営事業費	5人×266日	2,043万2千円
生活排水処理基本計画策定事業費	2人×112日	154万5千円	連泊・滞在型等観光推進事業費	1人×288日	500万5千円
子どもの外国語を育む活動推進事業費	4人×122日	396万1千円	公共施設内設置遊具等塗装事業費	10人×45日	978万円
市民が記憶する歴史収集事業費	4人×96日	375万9千円			
未就職卒業者就労支援（ワークシェアリング）事業費	10人×122日	821万5千円			

を26人、民間委託で18人の合計44人を雇用する予定としています。

一般会計歳入

市税は1.5%の減、基金の取り崩しで
財源不足を解消

費目	平成23年度		平成22年度 当初予算額	比較増減	伸び率
	当初予算額	構成比			
市税	52億6,990万円	26.7%	53億4,822万円	△7,832万円	△1.5%
地方交付税	55億1,533万円	27.9%	54億2,600万円	8,933万円	1.6%
使用料及び手数料	5億8,520万円	3.0%	5億8,957万円	△437万円	△0.7%
国庫支出金	29億5,907万円	15.0%	28億6,269万円	9,638万円	3.4%
道支出金	13億973万円	6.6%	13億464万円	509万円	0.4%
繰入金	9億3,971万円	4.7%	6億2,069万円	3億1,902万円	51.4%
諸収入	5億7,161万円	2.9%	5億9,105万円	△1,944万円	△3.3%
市債	15億3,790万円	7.8%	12億9,870万円	2億3,920万円	18.4%
その他	10億8,155万円	5.4%	10億7,144万円	1,011万円	0.9%
合計	197億7,000万円	100.0%	191億1,300万円	6億5,700万円	3.4%



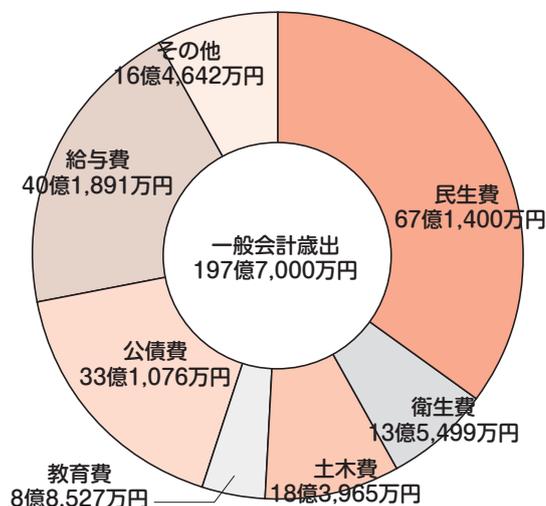
市税が個人市民税などの減額により前年度比1.5%減の52億6,990万円となりましたが、地方交付税は地方財政計画の伸びなどから、前年度比1.6%増の55億1,533万円となりました。

市債は、地方交付税の振り替えである臨時財政対策債8億240万円を含む、15億3,790万円を計上しました。

なお、財政調整基金や減債基金、北海道市町村備荒資金組合超過納付金から、合わせて5億4,000万円を取り崩すことで財源不足を補うこととしました。

一般会計歳出

安全で安心なまちづくりの推進などに
予算を重点配分



子ども手当の支給額増加や後期高齢者医療制度に係る療養給付費負担金の増加などを見込み、民生費が3.4%増の67億1,400万円としたほか、市民生活の安全・安心を確保するため、道路排水対策事業費や除雪機械の更新事業費を新規計上したことなどにより、土木費が対前年度比24.3%増の18億3,965万円となりました。

公債費は、市債償還額の高止まりが続いており、前年度比2.2%増の33億1,076万円となりました。

費目	平成23年度		平成22年度 当初予算額	比較増減	伸び率
	当初予算額	構成比			
議会費	2億392万円	1.0%	1億4,531万円	5,861万円	40.3%
総務費	8億9,287万円	4.5%	9億3,424万円	△4,137万円	△4.4%
民生費	67億1,400万円	34.0%	64億9,027万円	2億2,373万円	3.4%
衛生費	13億5,499万円	6.9%	13億2,542万円	2,957万円	2.2%
労働費	9,501万円	0.5%	9,445万円	56万円	0.6%
農林水産業費	3,837万円	0.2%	4,752万円	△915万円	△19.3%
商工費	2億6,877万円	1.4%	2億5,627万円	1,250万円	4.9%
土木費	18億3,965万円	9.3%	14億8,056万円	3億5,909万円	24.3%
消防費	9,748万円	0.5%	9,462万円	286万円	3.0%
教育費	8億8,527万円	4.5%	8億7,166万円	1,361万円	1.6%
公債費	33億1,076万円	16.7%	32億4,008万円	7,068万円	2.2%
給与費	40億1,891万円	20.3%	40億8,260万円	△6,369万円	△1.6%
予備費	5,000万円	0.2%	5,000万円	0円	0.0%
合計	197億7,000万円	100.0%	191億1,300万円	6億5,700万円	3.4%

平成23年度の主な事業

安全で安心なまちづくりの推進	公共施設の耐震診断事業費 公共施設の耐震診断を行う【対象施設：市役所本庁舎、幌別東保育所、婦人センター、幌別小学校（体育館）、鷺別中学校（校舎）、西陵中学校（体育館）、総合体育館】	2,347万8千円
	道路排水対策事業費 予期せぬ集中豪雨への対策として、道路冠水による被害を軽減するため、冠水被害が予想される地区の道路排水路の整備や重点的な排水路の清掃を行う【実施箇所：新生町、若草町、若山町の一部】	1億6,980万円
	除雪関連経費 冬期間の歩行者と通行車両の安全を確保するため除雪委託料を増額するほか、老朽化した除雪機械を更新する【除雪委託料の増額：5,500万円（対前年度500万円増）、除雪機械（トラック1台）の更新：3,000万円】	8,500万円
公共施設長寿命化の推進	クリンクルセンター中間改修事業費 平成12年4月に供用開始をしてから11年が経過し、今後施設をできるだけ長期間使用するため各処理施設（焼却、破碎、資源化処理施設）の中間改修を行う	2億178万9千円
	橋梁長寿命化計画策定業務委託料 今後急速に高齢化橋梁の増大が見込まれることから、当該橋梁に係る修繕、架け替えなどを見据えた長寿命化計画を策定する【橋梁点検調査：71橋】	730万円
	都市公園施設長寿命化事業費 都市公園施設を今後も長期間使用するため、公園施設の改築や修繕などを順次行う【平成23年度改築予定：7公園（東・北・富士1号・のぞみ・亀田記念・わらべ・さわやか公園）】	4,061万円
	市営住宅（柏木団地）大規模改修事業費 老朽化が著しい柏木団地の外壁下地改修と塗装、屋根葺き替えを行う【1棟（4階建24戸）】	3,000万円
まちの元気回復予算	エゾアワビ種苗放流事業補助金 『つくり育てる漁業』や『新しい資源づくり』を推進するため、試験的にエゾアワビの人口種苗（1万個）を当市海域に放流し、増殖の可能性などについて調査を行ういぶり中央漁業協同組合へ補助する【事業費：60万円、費用負担割合：登別市 2分の1、いぶり中央漁業協同組合 4分の1、漁業者専門部会 4分の1】	30万円
	商店街活性化事業補助金 市内商業地の空き店舗が増加しているため、指定地区内の空き店舗を活用して新たに事業を行う個人や法人へ補助する【補助対象業種：小売業、飲食業、サービス業、その他】 【補助金額：空き店舗賃借料の2分の1（限度額 月額5万円）】 【補助期間：補助金交付開始月から12カ月以内】	180万円
	商業活性化事業補助金 市内商業の活性化を図るため、登別商工会議所と商店会が連携し、地域密着型商業モデルの構築に向けて取り組む『買い物トライアル事業』へ補助する【事業内容：食料品や生活雑貨品を中心に、利用者から受注のあった商品を宅配するほか、電球の交換など高齢者の暮らしに身近なサービスを行う。また、配達時に利用者との会話などにより、生活状況や健康状態を確認する『見守り』などのサービスの提供について研究する】	150万円
	登別ブランド推進事業補助金 登別ブランド推奨品の宣伝や販売促進、販路拡大に向けて支援を行う登別ブランド推進協議会へ補助する【平成21年度登別ブランド推奨品：登別閻魔ラーメン、文志郎の鹿角納豆、鬼伝説 青鬼ピルスナー、鬼伝説 赤鬼レッドエール、のぼりべつホタテ燻、わさび漬、のぼりべつ牛乳、のぼりべつ牛乳プリン、極上シフォンケーキ、らんぼっけのたらこの10品目8事業者】	400万円

問い合わせ
財政グループ
 (☎85)13331

（新規）観光PRキャラクター事業費 登別観光の知名度をより高めるため、観光をテーマとして活動しているキャラクターを対象に『観光PRキャラクター』の認定制度を設け、官民一体となった誘客活動を推進する また、認定したキャラクターにはPRカードを提供し、市や登別観光協会が行う観光PR事業のほか、各企業が展開する活動などでも認定したキャラクターを通して登別観光をPRする	12万5千円
（新規）登別地獄まつり半世紀記念事業費 市民にとって登別温泉やカルルス温泉、上登別温泉をより身近に感じてもらうため、登別観光協会に委託して、観光イベントスタッフや地獄まつりの鬼おどりへの参加を促し、併せて町内会行事での温泉利用を促進する	172万1千円
旬感！のぼりべつかわらばん	224万9千円
2011救える命があります！	110万円
「ほん」との出会い、ふれ愛、語り合い	70万円
通学合宿 みんなで学ぶ『子ども村』	106万円
きらり健康ふれあいウォーキング	129万2千円

『明日のまちづくり事業』は、平成21年度から特別枠を設けて実施してきましたが、3年目を迎える平成23年度で終了します。

最終年度の取り組みとして、観光PRキャラクター事業費、登別地獄まつり半世紀記念事業費の新規2事業と、昨年度から内容を充実させて継続実施する5事業に合計825万円を計上しました。

登別市定員適正化計画を策定しました

問い合わせ
人事・行政管理グループ
(☎05 1 1 3 2)

市は、行財政の健全化に取り組むとともに、定員適正化計画を策定し、少数精鋭を基本とした定員管理の適正化を推進しながら、職員数の削減による総人件費の抑制に努めてきました。

しかし、当初計画の目標を大幅に超える職員数の減少や市民サービスの維持向上を図るための専門職員の確保、職員の年齢構成を考慮した新規採用などへの対策を講じる必要が生じてきたことから、適正な行政運営に必要な最小限の職員数を再度検証し、新たな定員適正化計画を策定しました。

今後の定員管理の基本的な考え方

これまでの計画は、どちらかと言えば職員数を減らすことを主眼に進めてきました。

この結果、当初計画の目標を大幅に上回り、現状の職員数による業務体制としては限界にありますので、基本的には職員数を現状維持としながら、事務事業の見直しや民間委託などにより、実質的なマンパワーを必要としない場合は、その分を削減します。

また、職員の年齢構成を考慮した適切な新規採用や専門職員の確保のための社会人（キャリア）採用とともに、行政ノウハウの継承などに努めます。

定員適正化の期間と目標

この計画の期間は平成22年度から平成25年度の4年間とし、平成22年4月1日の職員数452人を基点に、平成26年4月1日の職員総数の目標を445人（▲7人）とします。

※計画の詳細は、市ホームページ（<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/>）や市役所1階市民コーナー、各支所、市民会館、市立図書館、市民活動センターで閲覧することができます。

平成22年度農業委員会の活動の点検・評価（案）と 平成23年度の目標・活動計画（案）について 皆さんの意見を募集します

募集期間
4月1日（金）～30日（土）

『平成22年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価（案）』と『平成23年度の目標及びその達成に向けた活動計画（案）』がまとまりましたので、パブリックコメント制度に基づき、皆さんの意見を募集します。

意見をお聞きする計画の目的

農業委員会の年間の活動目標について、農業者などの意見を踏まえた活動を行うため

資料の閲覧および意見の提出方法

市役所1階市民コーナーや各支所、市民会館、市立図書館、市民活動センター、農業委員会事務局総務グループに備え付けの専用紙または任意の用紙に①案件名②住所③氏名④電話番号⑤ご意見を記入し、農業委員会事務局総務グループ（〒059-8701 中央町6丁目11）へ郵送やファクス（FAX ☎05 1 1 0 8）、Eメール（farm@city.noboribetsu.lg.jp）でお寄せください。

また、市役所1階市民コーナー、各支所、市民会館、市立図書館、市民活動センターの意見投函箱に投函ください。

※電話や来庁による口頭でのご意見はお受けできません。

意見に対する回答

寄せられた意見に対する市の考え方を市ホームページに掲載するとともに、市役所1階市民コーナーや各支所、市民会館、市立図書館、市民活動センター、農業委員会事務局総務グループに閲覧用のファイルを備え付けます。

※意見を提出した方に対しての個別の回答は行いません。

問い合わせ
農業委員会事務局
総務グループ
(☎05 9 1 9 0)

消防本部からのお知らせ

問い合わせ 消防本部総務グループ (☎05 9 6 1 1)
消防署警備グループ (☎05 2 5 5 1)



『消したかな』あなたを守る合言葉 春の火災予防運動

4月20日(水)～30日(土)

これからは、空気が乾燥し火災の発生しやすい時季になります。

昨年、市内では19件の火災が発生しました。原因は、たばこや電気配線、ストーブなどによるものが上位を占めています。

ちょっとした油断や不注意から全てを灰にしてしまう火災、火の怖さを常に認識し、次のことに注意しましょう。

命を守る7つのポイント

*** 3つの習慣・4つの対策 ***

【3つの習慣】

- 寝たばこやたばこの投げ捨てはしない
- ストーブには、燃えやすいものを近づけない
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

【4つの対策】

- 逃げ遅れを防ぐため、**住宅用火災警報器**を設置する
- 燃えやすい寝具や衣類、カーテンは**防災品**を使用する
- 火災を小さいうちに消すため、**消火器**などを設置する
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる

住宅用火災警報器は付けましたか？期限は5月31日(火)です

まだ取り付けていないご家庭は、早期の設置をお願いします。

なお、消防署では住宅用火災警報器や消火器の販売などは一切行っていません。

住宅用火災警報器の設置場所・方法など詳しくは、消防署、各支署にお問い合わせください。

消防署 (☎05 2 5 5 1)、登別温泉支署 (☎05 2 3 1 9)、鷲別支署 (☎05 7 3 5 9)、登別支署 (☎05 1 1 1 5)



2011救える命があります!!



救急救命講習参加者募集

場所 市民プール『らくあ』

参加料 無料

申込方法 参加する月の10日まで
に最寄りの消防署・各支署に申
請書を提出ください(電話可)

※町内会や事業所などでの救急救命講習会
は随時受け付けています。

【普通救命講習Ⅰ】

AEDの使い方を含めた心肺蘇生
法の実技など

【小児救急講習】

赤ちゃんから8歳くらいまでの心
肺蘇生法、誤嚥、異物除去の方法

日 時	講習名	定員 (申込順)
5月28日(土) 9時30分～12時30分	普通救命 講習Ⅰ	10人
7月23日(土) 9時30分～12時30分		10人
9月24日(土) 9時30分～12時30分		10人
11月26日(土) 9時30分～12時30分	小児救急 講習	10人
平成24年1月28日(土) 9時30分～12時30分	普通救命 講習Ⅰ	10人
平成24年3月24日(土) 9時30分～12時30分		10人

AEDレンタルサポート

スポーツ大会や
祭りなどのイベン
トを対象に、AED
(自動体外式除
細動器)を無料で
貸し出します。



【貸し出し基準】

消防署、そのほかの講習機関が
実施する普通救命講習を修了した
方や医師、看護師などの医療従事
者が配置されていること

【申込方法】

希望日の1カ月前までに消防署、
各支署に備え付けの申請書に必要
事項を記入し、提出してください

室蘭地方气象台からのお知らせ

～津波災害に備える～

問い合わせ

防災業務課 (☎022 4 2 4 9)

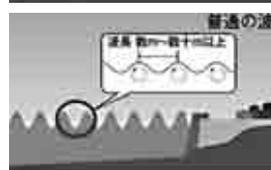
大地震により海底が激しく変動したときに津波が発生します。

津波は普通の波とは全く異なり、数千メートルの海底から海面までの海水を一気に押し上げる膨大なエネルギーを持ち、すさまじい破壊力があります。そのため高さ数十メートルの津波でも人は立っていられず、1メートル程度の津波では木造家屋を破壊します。

津波の発生が予想されたとき、気象庁は津波警報や注意報を発表します。

震源に近いところでは津波警報の発表前に津波が来襲することもありますので、海辺で強い揺れを感じたらすぐに高い所へ避難しましょう。

また、津波は繰り返し何度も押し寄せます。津波警報が解除されるまでは避難を続け、絶対に海辺に近付かないようにしましょう。いざというときに慌てないよう、あらかじめ避難所を確認しておくなど準備をしておきましょう。





走って、滑って、食べて
カルルスの冬、満喫

2011カルルス温泉冬まつり

3/6

3月6日(日)、『2011カルルス温泉冬まつり』(同実行委員会主催)がカルルス温泉サンライバスキースタジアムで開催され、市民など1千800人が参加しました。

当日はさまざまな催しが行われ、親子で滑り降りる速さを競う『親子ボブスレー』や、投げた雪玉が穴に入ると賞品がもらえる『ストライクワン』には長蛇の列ができました。

また、『雪中みかん拾い』では、子どもたちが、みかんを目掛けてゲレンデを駆け上がり、登別市長杯・和歌賞少年スキー大会では、選手たちがスピード感溢れる滑りを披露するなど、それぞれがカルルスの冬を楽しみました。

午後からは、地元の食材を使用した三平汁が登別・白老地域マリンビジョン協議会と登別市地区赤十字奉仕団の協力により振る舞われ、参加者たちは冷え切った身体を温めていました。



▲市長から卒業証書を受け取る卒業生代表(左)

学習成果を

まちづくり

登別市ときめき大学・婦人短期大学卒業式

2/18

2月18日(金)、市民会館で『平成22年度登別市ときめき大学・婦人短期大学卒業式及び修了式』が行われました。

今年の卒業者は、ときめき大学15人、婦人短期大学3人の計18人。生徒は、健康や文化、郷土史など、さまざまな分野で学習し知識を広げてきました。

総長の小笠原市長から代表者に卒業証書が手渡された後、卒業生を代表して今野勇治さんが「学習成果を少しでも住み良いまちづくりに役立てたい」と謝辞を述べ、決意を新たにしていました。

心をひとつに
イチ・ニ・イチ・ニ

2/20

おにスポ発足1周年記念事業「30人31脚」

2月20日(日)、総合型地域スポーツクラブ『スポーツコミュニティのぼりべつクラブ』におにスポ1周年記念事業が、幌別東小学校で行われ、事業の一つとして『30人31脚全国大会』で全国制覇した経験を持つ渡會朋広さんをコーチに招き、幌別東小学校の児童とおにスポの子どもたちによる30人31脚が行われました。はじめは、2人3脚もおぼつかなかった子どもたちも、渡會さんの指導で5人、10人と徐々に人数を増やし、気付けば40分ほどで、30人31脚で歩けるまでに上達。子どもたちは、その達成感に笑顔が浮かべていました。



▲息を合わせて30人31脚に挑戦する子どもたち



▲新たに公開された資料の一部

懐かしい
貴重な品がずらり

3/16~27

『はじめまして！〜平成22年度新資料展』

3月16日(水)から27日(日)まで、郷土資料館で特別展『はじめまして！〜平成22年度新資料展』が開かれました。

この特別展は、郷土資料館の開館30周年を記念して、平成22年度に市内や道内外から郷土資料館に寄贈された貴重な品を紹介しようとして初めて開かれたもので、今回は数多くの品の中から53点が公開されました。

展示品は、ユーカラ伝承者・金成マツの名刺をはじめ、戦前の登別や室蘭の写真、登別町開基100周年記念パンフレットなどが展示され、来場者は興味深そうに見入っていました。

自慢の逸品
新たに3品

3/17

平成22年度
登別ブランド推奨認定証交付式

3月17日(木)、『平成22年度登別ブランド推奨認定証交付式』(登別ブランド推進協議会主催)が市役所で行われ、新たに登別ブランドとして推奨認定された3品の事業者が、同協議会の成田会長から認定証を受け取りました。

成田会長は「市を代表する商品に選ばれたことを誇りに、新商品の開発など、さらなる飛躍を期待したい」と認定事業者を激励し、来賓の小笠原市長は「市民がまちの自慢として誇れるブランドとなるよう私もPRしていきたい」と祝辞を述べました。

今後、認定された事業者には、協議会から推奨マークの作成や物産展への参加経費の補助など、さまざまな支援が行われます。

認定推奨ブランド登別



▲平成22年度の認定事業者

登別ブランド推奨認定商品を紹介する『鬼のイチオシ』。
 今回は『のぼりべつ牛乳プリン』。
 3月号で紹介した『のぼりべつ牛乳』をたっぷり使用し、なめらかな口どけと自然な甘みを実現しました。
 舌の上でふわりと広がる濃厚なコクと甘み。くどさがないすっきりとした後味に、ついもうひとつちとスプーンに手が伸びる、まさに『オニウマ』な逸品です。



登別ブランド推奨認定商品 NO.8
のぼりべつ牛乳プリン



のぼりべつ牛乳プリン

内容量 / 1個78g*

(株)のぼりべつ酪農館

札幌内町73番地3 ☎ 3 1 8 4 URL <http://rakunoukan.com/>

【主な取扱店】

イオン登別店(若山町)、コープさっぽろのぼりべつ桜木店(桜木町)・のぼりべつ東店(登別東町)、志賀総合食料品店イースト店(美園町)、市内サンクス・セブンイレブン(一部取り扱いのない店舗があります)、登別温泉ホテル売店・土産物店など



登別ブランド
 推奨認定商品紹介

人が輝き まちがときめく



仲間たち

Group

登別レクダンスサークル

特別な服装や靴も必要なく、誰でも気軽にできるのがレクダンスの魅力

『登別レクダンスサークル』は、レクダンスを通して仲間づくりや健康増進を図ることを目的に、昭和62年7月に結成されました。
 現在、会員は50歳代から80歳代までの女性90人。毎週水曜日、登別公民館に集まり、演歌や歌謡曲などの音楽に合わせてレクダンスを楽しんでいます。
 「特別な服装や靴なども必要なく、誰でも気軽に始められるのがレクダンスの魅力です。懐かしい曲から最新の曲まで、さまざまな音楽でダンスを踊るので飽きることはありません。ダンスが皆さん楽しくて、気持ちが若返りますよ」と話すのは、会長の石原ハル子さん。

サークルでは、会員同士の親睦のため、年2回のレクリエーションを開催しているほか、公共施設の前庭の草取りなど、ボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。
 2年前に入会した中嶋順子さんは、「先にサークルで活動していた知人に誘われて入会しました。音楽を聴きながら楽しく体を動かすことは、ストレスの発散になりますね。サークルの雰囲気も和気あいあい。仲間との会話やだんらんも活動の楽しさの一つです。これからも、毎週欠かさず活動に参加し、レクダンスを続けていきたいですね」と笑顔で話してくれました。
 入会を希望する方は、石原さん(☎ 4510)まで。



▲レクダンスを楽しむ会員の皆さん



くらしのガイド

市や国、道からのお知らせ

くらしと 住まい



**登別市議会議員選挙
立候補届け出の事前審査を
行います**

2月25日の事前説明会に出席して
いない方で、立候補を予定する方は、
事前にご連絡ください。

▼期日 4月12日(火)・13日(水)

▼問い合わせ 選挙管理委員会
(☎ 9143)

葬斎場は4月から

**(株)中田商会が指定管理者
として管理運営します**

業務の移行に伴い、サービスが低
下しないよう、万全の体制を整えて
いますが、もし、お気づきの点があ
れば、遠慮なく申し付けください。

▼問い合わせ 市民サービスG
(☎ 2139)

**指定給水装置工事事業者・
排水設備工事指定店を指定
しました**

▼事業者名 (株)コスモテック(札幌
市白石区北郷5条8丁目12-32)
☎ 011-874-4223

▼問い合わせ 水道G (☎ 5511
0) ・下水道G (☎ 9052)

5月の粗大ごみ収集

▶申し込み (有登和清掃 ☎ 0200)

※申込期間(土・日曜日、祝日を除く)の9時~17
時に電話でお申し込みください。

※電話番号のおかけ間違いのないように、十分注意
してください。

地区名	収集期間	申込期間
美園町1~3丁目	5月2日(月) ~5月7日(土)	4月18日(月) ~4月28日(木)
富岸町	5月9日(月) ~5月14日(土)	4月25日(月) ~5月6日(金)
若草町3・4丁目	5月16日(月) ~5月21日(土)	5月2日(月) ~5月13日(金)
新生町5・6丁目 若草町5・6丁目 上鷺別町	5月23日(月) ~5月28日(土)	5月9日(月) ~5月20日(金)
若草町1・2丁目	5月30日(月) ~6月4日(土)	5月16日(月) ~5月27日(金)

※粗大ごみの収集は、電話で受け付けています。
※粗大ごみは、1品ごとにごみ処理券(1枚160円)を
張って出してください(1回につき5品まで)。
※粗大ごみの収集日は、『家庭ごみ収集カレンダー』に
も掲載しています。また、今後の『広報のほりべつ』
でもお知らせします。

問い合わせ

環境対策グループ

(クリンクルセンター内・☎ 2958)

『意見箱』を ご利用ください

市政に対する市民の皆さんか
らの要望・意見・苦情などに
ついて、これまで行ってきた募集
方法に加え、『意見箱』を設置
していますのでご利用ください。
寄せられたご意見(1・2月分)
●職員の市民への接し方につ
いて

●コピー機の設置について

▼設置場所 市役所1階市民コ
ナー、各支所、市民会館、市
立図書館、市民活動センター
※封書やはがき、Eメール、電
話、ファクスなどによる募集
も引き続き行っています。

▼問い合わせ 情報推進G

(☎ 6586)

**水道水の品質基準に基づく
水質検査の項目、頻度など
を示した水質検査計画(平
成23年度)を公表します**

水道利用者の意見を取り入れなが
ら、今後の水質などの状況変化に即
した計画の立案を行うなど、安全な
水道水の提供と適正な水質管理を
図るため、平成23年度水質検査計画を
公表します。

計画は、水道グループで閲覧でき
るほか、市ホームページ(<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/>)にも掲
載しています。

▼問い合わせ 水道G

(☎ 5510)

地上デジタル放送の準備はお済みですか

~アナログ放送は7月24日で終了します~

視聴するためには、地デジ対応のテレビか、録画
機やチューナーなどの専用機器が必要です。

アナログ放送の終了間際は、品薄になる恐れがあ
りますので、早目の準備をお願いします。

※経済的な理由で専用機器が用意できない方や、デジタ
ル放送の画像状態が悪い方はお問い合わせください。

問 地デジサポ道央 (☎011-351-1155)
合わせ 市民サービスグループ (☎2139)

「▼申し込み」
「▼問い合わせ」

中の「G」は「グループ」の略です

**ごみの野外での焼却は
法律で禁止されています**

家庭用小型焼却炉での焼却も禁止されています。

ごみの焼却は煙やすす、悪臭で周囲の人に迷惑を掛けるだけではなく、ダイオキシン類や塩化水素など、有害物質が発生する原因にもなります。ごみは正しく分別し、ごみステーションに出すか、専門業者に委託するなど適正に処理しましょう。

▼問い合わせ 環境対策G（クリンクルセンター内・☎⑧2958）

**春のクリーン作戦に
ご協力ください**
〜登別市連合町内会〜

▼日時 4月17日(日) 8時〜9時

※大雨のときは、5月8日(日)に延期。

▼清掃箇所 公園や生活道路、河川敷地、空き地など公共の場所

▼分別方法 燃やせるごみと燃やせないごみの2分別

※通常は資源ごみですが、びん・缶は燃やせないごみ、ペットボトルは燃やせるごみに分別。

▼収集方法 当日は、燃やせないごみのみを収集します。燃やせるごみは、各地区の収集日にごみステーションに出してください。

※町内会などに配布したポランティア袋により排出してください

▼問い合わせ 同事務局（市民サービスG内・☎⑧2139）



**犬を飼っている方へ
大切なお知らせ**

**守っていますか？
飼い主のマナー**

春の訪れとともに、草木の芽が顔をのぞかせますが、その横には、冬を越した茶色のフンが…。

もうすぐ期待を胸にかわいい新1年生が通学します。

散歩中のペットのふんは、必ず持ち帰り、適正に処理しましょう。

また、散歩のときにはリードの長さに注意しましょう。

野犬掃とうを実施します
4月1日(金)〜6月30日(休)

犬を放し飼いにしていると、野犬とみなし捕獲しますので、飼い主は、必ず犬をけい留してください。

また、首輪や鎖、けい留杭などを点検してください。

**次のようなときは
届け出が必要です**

生後91日以上飼育犬は登録をする必要があります。また、飼育犬が死んだとき、飼い主や住所が変わったときも届け出が必要です。

**飼育犬が行方不明に
なったときは**

室蘭警察署や室蘭保健所、市で保護している場合がありますので、必ずご連絡ください。

**問い合わせ
環境対策グループ
(クリンクルセンター内・
☎⑧2958)**

毎週木曜日は、
19時まで住民票などの
手続きができます



▼取り扱う業務 戸籍や住民票（住民異動届を含む）、印鑑登録証明書関係、外国人登録など

◎電話予約による証明書の交付

毎週金曜日（祝日を除く）の17時までに、次の証明書を電話で予約した方に、翌土曜日の9時から12時まで市役所の宿直室で交付しています。

- 住民票の写し（本人または同一世帯のもの）
- 印鑑登録証明書（本人のもの）
- 外国人登録原票記載事項証明書（本人のもの）

▼問い合わせ 市民サービスG

(☎⑧1855)

**広報のぼりべつに掲載する
広告を募集しています**

寸法 縦5.5×横8.3センチ

2枚のときは縦5.5×横17.8センチ

料金 1万8,900円（月額・税込み）

※市内に本・支店などがあり、公共性の高いものを優先します。

※詳しくはお問い合わせください。



問い合わせ 情報推進グループ (☎⑧6586)



**市内のイベント情報
まちのトピックス
を放送しています**

毎週月曜日 7時57分・17時29分ごろ

問い合わせ 情報推進グループ (☎⑧6586)

国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の仮徴収のお知らせ

平成23年度の各保険料（税）について、これまで特別徴収（年金からの天引き）により納めていた方や、昨年10月までに65歳になった方、新たに加入した方などで年金から差し引くことが可能になった方は、4月から『仮徴収』が始まります。

仮徴収期間は4・6・8月で、これまで年金から差し引かれていた方は2月の年金から差し引かれた保険料（税）額と同じ額を、新たに対象となった方は平成22年度の保険料（税）を元に算出した暫定的な金額を天引きします。

その後、国民健康保険は6月、介護保険・後期高齢者医療は7月に正式な保険料（税）額を決定し、本徴収期間である10・12・2月で年間保険料（税）額から仮徴収額を除いた額を天引きします。

対象となる方には、4月上旬に送付する『仮徴収額決定通知書（お知らせ）』で仮徴収額をお知らせします。

※国民健康保険・介護保険は新たに対象となった方へのみ『仮徴収額決定通知書（お知らせ）』を送付します。

問い合わせ
国民健康保険グループ
(☎05 1 7 7 1)
年金・長寿医療グループ
(☎05 2 1 3 7)
高齢・介護グループ
(☎05 5 7 2 0)

教育



年金・医療



遺跡の保護にご協力ください

地域の歴史や文化を知る上で大切な遺跡は、文化財



保護法により保護され、勝手に掘り返すことや、その上に建物を建てることはできません。

市内には29カ所の遺跡が確認されており、遺跡またはその周辺で土木工事、住宅建設をする場合は事前協議が必要です。

※詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ 社会教育G

(☎05 1 1 2 9)

ご存じですか？国民年金の『学生納付特例制度』

学生も20歳になると、国民年金に加入しなければなりません。

学生には、本人の前年所得が一定以下の場合、申請により在学中の保険料の納付が猶予される『学生納付特例制度』があります。

届け出をせずに、未納のまま放置していると、万一、事故や病気で重い障がいが残っても障害基礎年金を受けられない場合がありますので、保険料の納付が困難なときは、必ず申請をしてください。

▼対象 大学（大学院含む）や短大、

高等学校、高等専門学校、専修学校などに在学する方

※対象にならない学校もあります。

▼必要なもの 年金手帳、印鑑、学生証または在学証明書

◎平成22年度に、学生納付特例を承認された方は

平成23年度も同じ学校に在学する方は『学生納付特例申請書（はがき）』が4月上旬に日本年金機構より送付されますので、必要事項を記入し送付することで、学生納付特例の申請ができます。

◎保険料の追納をお勧めします

承認期間は、将来受ける年金の受給資格期間に含まれますが、年金額には反映されません。承認された期間の保険料は10年以内であればさかのぼって納めることができます。

▼問い合わせ 年金・長寿医療G

(☎05 2 1 3 7)

「▼申し込み」「▼問い合わせ」

中の「G」は「グループ」の略です

電気の110番!!
電気にに関するお悩み解決します!

出張費は無料です! まずはお電話を!

エコな暮らしのご提案! 「ecoセレクト館」へお気軽にお越しください!!

特定建設業(電気工事業)/電気設備工事・通信設備工事・防災設備工事 設計・施工

株式会社 耕電設
KŌ DENSETSU

本社/室蘭市中島町4丁目17番33号 TEL.0143-43-2332
ショールーム/登別市若草町4丁目1番地5 ecoセレクト館

http://www.ko-den.com **耕電設** 検索

フリーダイヤル **0120-51-0086**

循環型社会の実現にむけて

株式会社 **R&E アール・アンド・イー**

登録事業所/登別市富浦町2-2-3-1 TEL(0143) 80-2233 FAX(0143) 80-2232
札幌事業所/北広島市大曲工業団地4-4-1 TEL(011) 370-3232 FAX(011) 370-3233

産業廃棄物処分業許可番号 00140098348(北海道) 産業廃棄物収集運搬業許可番号 05100098348(札幌)
産業廃棄物収集運搬業許可番号 00110098348(北海道) 一般建設業・高・土木工事

Homepage <http://www.rande.co.jp/> E-mail kankyo@rande.co.jp

計画・税・



すでに納期を経過している市税などはありませんか？

市税の納め忘れはないですか？

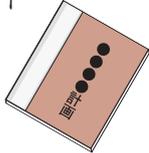
市は、未納になつている市税などには、督促状や催告書を随時発送していますが、それでも納付や連絡のない方には預貯金や給与などの財産調査などをし、差し押さえなどの滞納処分を実施します。

どうしても納付することができない場合は、早急にご相談ください。

- ▼問い合わせ 税務G (☎ 961155)
 - 5) 国民健康保険G (☎ 961771)
 - 7) 年金・長寿医療G (☎ 962137)
 - 8) 高齢・介護G (☎ 965720)

市の各種計画書や報告書を閲覧できます

市は、市民の皆さんと情報共有を図るため、市が策定した各種計画書や報告書などを市ホームページ (http://www.city.noborihetsu.lg.jp/) に掲載することにより、市立図書館と市役所2階図書閲覧室でご覧いただけますのでご利用くだ



さい。

▼問い合わせ 情報推進G (☎ 96586)

雇用・労働



危険物取扱者試験を実施します

▼月日 6月5日(日)

▼試験の種類 甲種・乙種(第1〜6類)、丙種

▼試験地 苫小牧市(甲種、乙種、丙種)、室蘭市(乙種、丙種)

▼願書受付期間

●書面申請 4月18日(月)〜27日(水)

●電子申請 4月15日(金)〜24日(日)

※願書は消防本部、消防署、各支署に備え付けています。

※電子申請については、(財)消防試験研究センターのホームページ (http://www.shoubo-shiken.or.jp/) をご覧ください。

▼問い合わせ 消防本部総務G (☎ 9611)

消防設備士試験を実施します

▼月日 6月5日(日)

▼試験地 苫小牧市

▼試験種類 甲種(第1〜5類)、乙種(第1〜7類)

▼願書受付期間

●書面申請 4月18日(月)〜27日(水)

●電子申請 4月15日(金)〜24日(日)

※願書は消防本部、消防署、各支署に備え付けています。

※電子申請については、(財)消防試験研究センターのホームページ (http://www.shoubo-shiken.or.jp/) をご覧ください。

▼問い合わせ 消防本部総務G (☎ 9611)

平成23年度調理技術審査・技能検定試験、調理師試験を実施します

◎調理技術審査・技能検定試験

▼試験時期とその種類 (前期) すし料理、中国料理、給食用特殊料理、(後期) 日本料理、西洋料理、麺料理

▼試験場所 札幌市など

◎調理師試験

▼試験日 8月20日(土) 13時〜15時30分

▼試験場所 青森県、東京都など

※受験資格や試験日程、試験場所、申込方法・期限など詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ (社)調理技術技能センター (☎ 03-3667-1186) ホームページ: http://www.chour-i-gcc.or.jp)

在庫がリアルタイムでわかるホームページ!

http://www.nissho-auto.co.jp
E-mail info@nissho-auto.co.jp

■新車・中古車販売 ■車検・整備・板金
■キャンピングカー販売 ■自動車用品 ■保険代理店

カーライフサポーター
NISSHO AUTO
(有)日昇自動車

登別市大和町2丁目37-7
TEL(0143)81-2626 FAX 85-8818
●営業時間/9:00~19:00(平日)・9:00~17:00(祝日)
●定休日/第2土曜・日曜日

登別市大和町2丁目37-7
TEL(0143)85-5278 FAX 85-8818

四季折々 海鮮満載 美味万来

浜川屋 らんぼのけ

登録ブランド認定品

みーっけ らんぼのけ たらこ

地方発送OK!

・紅鮭・イクラ・干しガレイ
・イカー夜干し・鮭とばソフト
・開きホッケ・その他海産品

毛ガニ 販売中

有限会社 武澤水産

本社/登別市富浦町1丁目24の7
TEL 83-3466 FAX 83-3757
■水曜日定休

募集

市ホームページモニターを募集します

市は、市民参加のホームページづくりを進めるため『ホームページモニター』を募集します。

▼期間 6月～平成24年3月

▼対象 市内居住の方

▼内容 市ホームページへの意見や感想を、Eメールや文書で随時

たは定期に提出するほか、モニター会議に出席いただきます

※報酬などはありません。

▼定員 3人(申込順)

▼申込方法 住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入の上、4月28日(木)までに、はがきや封書、ファクス、Eメールで情報推進グループ(〒059-8701中央町6丁目11・☎1108・Eメール:fo@city.noboribetsu.lg.jp)に申し込みください

▼問い合わせ 情報推進G (☎6586)

(仮称) 登別市景観・緑化条例検討市民会議の委員を募集します

市は、良好な景観の形成や緑地の

採用試験のお知らせ

◎自衛官

■幹部候補生(一般・技術)

- 対象 22～26歳の方、20～22歳で大学を卒業またはその見込みの方
- 1次試験日 5月14日(土)

■一般曹候補生

- 対象 18～27歳の方
- 1次試験日 5月21日(土)

●申込期限 5月6日(金)

※詳しくはお問い合わせください。

- 問い合わせ 自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所 (☎49533)

◎国税専門官

- 対象 昭和57年4月2日～平成2年4月1日生まれの方、平成2年4月2日以降生まれで大学を卒業する見込みの方

●申込期限 4月14日(木)

※詳しくは国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) をご覧ください。

- 問い合わせ 札幌国税局人事第二課 (☎011-231-5011)

◎北海道警察官

- 対象 昭和54年4月2日～平成6年4月1日までに生まれた方

●申込期限 4月13日(水)

●1次試験日 5月8日(日)

●試験地 室蘭市、苫小牧市ほか

- 問い合わせ 室蘭警察署警務課 (☎460110)

自動車事故に遭われた方の相談に応じます

札幌自動車保険請求相談センター

☎011-290-1881

相談日 月～金曜日 9時～17時

※12時～13時を除く

<http://nucfreejapan.com/>

そのほかのお知らせ

市の施設内の喫煙室を廃止しました

市は、受動喫煙(他人のたばこの煙を吸わされること)防止のため、これまで分煙としていた次の施設内を禁煙としました。

ご理解とご協力をお願いします。

▼対象施設 市役所、市民会館、葬斎場

▼問い合わせ 人事・行政管理G (☎1132)

保全、緑化の推進を図る「(仮称)登別市景観・緑化条例」の策定にあたり、市民の皆さんの意見を反映させるため、市民会議を設置し、その委員を募集します。

▼対象 市内居住の20歳以上の方

▼内容 条例の素案の策定など

※報酬などはありません。

▼募集人数 7人

▼選考方法 書類選考

▼申込方法 4月22日(金)までに、市役所、各支所に備え付けまたはホームページ (<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/>) 掲載の応募用紙に必要事項を記入の上、持参、郵送またはEメールで都市計画・公園グループ(〒059-8701中央町6丁目11・Eメール:toshik

elkakuka@city.noboribetsu.lg.jp)

に申し込みください

▼問い合わせ 都市計画・公園G (☎4115)

原爆や平和について取材する親子記者を募集します

～日本非核宣言自治体協議会～

▼対象 市内居住の小学3～6年生とその保護者

▼実施期間 8月8日(月)～11日(木)

▼場所 長崎市

▼定員 全国から9組(2人1組)

※交通費、宿泊代、滞在中の取材補助経費を支給します。

▼申込期限 5月10日(火)

▼申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ 同協議会事務局(☎095-844-9923・ホームページ

中の「G」は「グループ」の略です

「申し込み」「問い合わせ」

困った！ ときにはまず 相談



相談名	日時	場所	相談内容	申し込み・問い合わせ ※「G」はグループの略
一日行政相談	4月15日(金) 10時～12時	登別郵便局 (JR幌別駅前)	国や特殊法人、北海道、市の業務の苦情や意見、要望	情報推進G (☎⑤6586)
夜間・土曜 納税相談窓口	4月21日(木)・22日(金) …20時まで 23日(土)…9時～17時	税務グループ	市税、給食費、公営住宅料保育料などの納付(入)	税務G (☎⑤1155)
無料法律相談	5月21日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター	交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚など 担当弁護士：奈良泰哉さん 定員：各6人(申込順)	4月28日(木)までに 市民サービスG (☎⑤2139)
	5月6日(金)以降 ※本人から弁護士に 相談日を電話予約。	担当弁護士事務所		
くらしの無料相談 北海道行政書士会室蘭支部	4月22日(金) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター	相続や遺言、各種契約など官公署に提出する書類など 定員：10人(申込順)	4月21日(木)までに 市民サービスG (☎⑤2139)
市民生活相談	随時	市民サービスグループ	市民生活やDV相談	市民サービスG (☎⑤2139)
消費生活相談	随時 ※登別消費者協会は 火～金曜日の10時 ～16時。	消費生活センター 登別消費者協会(労働 福祉センター内)	消費生活	消費生活センター (☎⑤3491) 登別消費者協会 (☎⑤8307)
人権相談所	月～金曜日 8時30分～17時15分	札幌法務局室蘭支局 (室蘭市入江町)	人権問題、家族問題、金銭トラブル、うわさや暴言による嫌がらせ、雇用や給与の問題、いじめや体罰、差別など	札幌法務局室蘭支局 (☎⑤5111)
障がいのある方の 就労相談窓口	4月21日(木) 14時～19時	障害福祉グループ	障がいのある方の就労 障がいのある方の雇用	4月14日(木)までに 障害福祉G (☎⑤3732)
心の健康相談	毎月第3火曜日 13時～	室蘭保健所 (室蘭市海岸町)	心の健康問題 ※家族の相談も可。	室蘭保健所 子ども・保健推進課 (☎⑤9847)
無料労働相談	月～金曜日(祝日を 除く)10時～16時	登別労働会館 (千歳町3丁目)	解雇や労働条件の引き下げ、 いじめなど	事前に連合登別 (☎⑤3337)
	4月15日(金)・28日(木) 10時～16時	鉄南ふれあいセンター		相談希望日の1週間前 までに連合登別 (☎⑤3337)

不動産登記<相続・売買・贈与など>
債務整理<毎月返済すると生活費
が不足していませんか?>

—早期ご相談が解決へのみちです—

お問合せ先0143-81-2000

黒崎司法書士事務所

登別市千歳町1丁目5番地3

速く! 安く! 美しく! TOTAL Printing

印刷に関するご相談は
お気軽に当社へ



BEST PRINTING
株式会社 日光印刷 登別支店

登別市常盤町3丁目30番地4 ☎(0143)81-3388. FAX(0143)47-2513

本社/室蘭市寿町2丁目3番1号

支店/札幌・伊達

☎(0143)(代)47-8308. FAX(0143)47-2513

すくすく 子育て



いきいき 健康



ママとパパのための 勉強会を開催します ～富岸子育てひろば～

- ▶日時 4月18日(月) 10時～12時
- ▶場所 市民活動センター
- ▶内容 小児救急救命講座
- ▶対象 子育て中の保護者、子育てを支援している方
- ▶定員 20組 (申込順)



- ※託児を希望する方は申込時にお知らせください。
- ▶申し込み 4月17日(日)までにNPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ (☎080-1890-0865)

出張子育てひろばを 開設します ～富岸子育てひろば～

春の息吹を感じながら、公園を散歩します。

- ▶日時 4月27日(水) 10時～13時
- ▶集合場所 亀田記念公園駐車場
- ▶対象 未就学児とその保護者
- ▶内容 春のピクニック
- ▶定員 15組程度



- ▶持ち物 昼食、飲みもの、動きやすい服装、手袋、帽子、運動靴や長靴、着替えなど
- ※当日直接会場にお越しください。
- ▶問い合わせ NPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ (☎080-1890-0865)

子宮頸がん予防ワクチンが不足しています

ワクチンが全国的に品薄のため、接種ができなくなっています。安定供給されるまで、しばらくお待ちください。
※1回目の接種がお済みの方には、残りの回数分のワクチンが確保されています。接種した医療機関にお問い合わせください。

4月に高校2年生の方は、無料で接種できます

ワクチンの不足を受け、3月に高校1年生に相当する年齢の方は、4月以降も無料で受けられるようにしました。
詳細は、分かり次第市ホームページなどでお知らせします。

問い合わせ 健康推進グループ
(しんた21内・☎0100)

遊びの広場に 参加しませんか

- ▶グループ、開催日、対象
- ◎1歳児グループ
 - 開催日 5月12日～6月9日の毎週木曜日
 - 対象 1歳6カ月～2歳5カ月の子どもとその保護者
- ◎2歳児グループ
 - 開催日 5月10日～6月7日の毎週火曜日
 - 対象 2歳6カ月～3歳6カ月の子どもとその保護者
- ▶場所 中央子育て支援センター
- ▶時間 10時～12時
- ▶内容 手遊びや運動遊び、体操、絵本、制作など
- ▶定員 各10組 (申込順)
- ※初めての方を優先します。
- ▶申し込み 4月18日(月)～21日(木)の9時～17時に同センター (☎0100-3715)

移動子育て支援 センターを開設します

- ▶日時 4月13日(水) 10時～12時
- ▶場所 鷺別公民館
- ▶対象 市内居住の未就学児とその保護者
- ▶持ち物 上履き (保護者とも)
- ※当日直接会場にお越しください。
- ▶問い合わせ 中央子育て支援センター (☎0100-3715)

お父さんと遊ぼう!

- ▶日時 4月16日(土) 10時～12時
- ▶場所 登別子育て支援センター
- ▶対象 市内居住の未就学児とそのお父さん
- ▶内容 絵本や遊具を使った自由遊び、園庭遊び
- ※当日直接会場にお越しください。
- ▶問い合わせ 登別子育て支援センター (☎0100-2772)

ポリオ集団予防接種を行います

問い合わせ 健康推進グループ (☎0100)

- ▶受付時間 12時45分～13時15分
- ▶対象 市内に住民登録のある3カ月～7歳6カ月未満の方
- ▶接種回数 6週間以上おいて2回
- ▶持ち物 母子健康手帳
- ※通院中の方は、事前に主治医と相談してください。
- ※対象日に接種できない方は、別の日に接種できます。

実施日	場所	生まれ月
4月26日(火)	しんた21	1～4月
4月28日(木)		5～8月
5月10日(火)		9～12月
5月13日(金)	鷺別公民館	1～6月
5月18日(水)	しんた21	1～4月
5月20日(金)		5～8月
5月24日(火)		9～12月
5月31日(火)		7～12月

【ポリオ追加接種】

免疫を有する割合が低い昭和50～52年生まれの方を対象にしんた21で追加接種を行います。
▶料金 1,400円
▶申し込み 接種日の前日までに健康推進グループ

は『子育て』
は『健康』
に関する記事を示します。



『1日かろやか教室』に参加しませんか

▶場所・開催日

- ①市民活動センター 4月20日(水)
- ②若草婦人研修の家 5月18日(水)
- ③婦人センター 4月27日(水)、5月25日(水)、6月29日(水)

※婦人センターは、毎月開催しています。

▶時間 10時～12時

▶対象 市内居住の65歳以上の方で、軽い運動ができる方

▶内容 足腰強化・脳活性化に効果的な『かろやか体操』、リズム体操、レクリエーションなど

▶定員 各30人(申込順)

▶持ち物 タオル、飲み物(水分補給のため)、かろやか手帳(お持ちの方)、上履き(②のみ)

※動きやすい服装と靴でお越しください。

▶申し込み 高齢・介護グループ (☎⑤5720)



健康教室に参加しませんか 登別厚生年金病院

▶日時 4月13日(水) 15時～16時

▶場所 登別厚生年金病院

▶内容 高血圧症について

※当日直接会場にお越しください。

▶問い合わせ 栄養部

(☎③3235)



10カ月児健康相談が 6月から始まります

▶問い合わせ 健康推進グループ (☎⑤0100)



65歳以上の方に 基本チェックシート を送付します

日常生活に必要な心身機能の低下を早期に発見し、介護や支援が必要となる状態を予防するため、基本チェックリスト(生活についての質問票)を郵送します。

提出いただいた結果、介護予防の必要があると認められた方には、介護予防事業のご案内をさせていただきます。

▶対象 65歳以上の要介護認定を受けていない方。

▶調査票の郵送時期

●75歳以上の方 5月上旬

●65～74歳の方 8月上旬

▶提出方法 調査票に同封の返信用封筒により、到着後1カ月以内に投函してください

※期日までに提出されないときは、調査員が自宅に訪問し回収させていただきます。

▶問い合わせ 高齢・介護グループ (☎⑤5720)



予防接種(個別)を受けましょう

費用は無料(公費負担)です

◎BCG(1回)

●対象 6カ月未満

◎DTP三種混合(4回)

●対象 3カ月～7歳6カ月未満

※『D』は『ジフテリア』、『P』は『百日せき』、『T』は『破傷風』の略です。

◎DT二種混合(1回)

●対象 11～13歳未満

◎麻しん風しん混合(各1回)

●対象

1期 1～2歳未満

2期 就学前の1年間

3期 中学1年生に相当する年齢

4期 高校3年生に相当する年齢

※3・4期の対象者には、予防票を送付します。

▶問い合わせ 健康推進グループ (☎⑤0100)



乳幼児健康相談 診査

問い合わせ

健康推進グループ (☎⑤0100)

診査・相談名	月日	対象	内容	持ち物
4カ月児健康診査	5月26日(木)	平成22年12月16日～平成23年1月15日生まれのお子さん	診察、身体計測、栄養相談、育児相談	母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ
1歳6カ月児健康診査	5月11日(水)	平成21年10月生まれのお子さん	診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布(希望者800円)	母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ
3歳児健康診査	5月19日(木)	平成20年4月生まれのお子さん	診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談	母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ
乳幼児健康相談	5月25日(水)	育児相談を希望する方	発育・発達・育児などの相談、栄養相談	—

4カ月児健康診査、1歳6カ月児健康診査、3歳児健康診査の時間は、対象となる家庭に通知します。乳幼児健康相談は、事前に電話で申し込みください。

子ども達の笑顔は未来の財産

愛おしみ、認め、育む。

私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。

登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園

登別カトリック聖心幼稚園
登別市中央町7丁目15 T85-2414

学校法人 登別立正学園

白菊幼稚園
登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545

学校法人 北斗文化学園

リリー文化幼稚園
登別市鷺別町2丁目17 T87-2211

学校法人 登別立正学園

コロボックルの森 白雪幼稚園
登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162

安全・安心の指導! 胆振で唯一の日本水泳連盟優秀校です。

JSSで差をつける!
春の新規入会
キャンペーン 『春割』 実施中

★子供のスイミング/入会金免除! 指定水着プレゼント!

★ベビースイミング/入会金免除! 月会費がなんと半額!

★大人のスイミング/入会金免除! 月会費がなんと半額!

★ヨガ教室/入会金免除! 月会費がなんと半額! ※ご不明な点など詳細は下記までお電話下さい。

日本水泳連盟優秀校

JSS登別スイミングスクール
登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800



早期発見のために、定期的に受けましょう

乳がん・子宮頸がん検診を実施します

検診名	乳がん検診	子宮頸がん検診
日時	① 6月12日(日) 午前：8時30分～ 午後：12時30分～	6月19日(日) 午前：9時～ 午後：13時～
	② 7月29日(金) 午前：8時30分～ 午後：12時30分～	8月8日(月) 午前：9時～ 午後：13時～
場所	しんた21	
対象	奇数月生まれの40歳以上女性	奇数月生まれの20歳以上女性
内容	視触診・マンモグラフィー検査	子宮頸部細胞診
定員	午前：各50人、午後：各40人	午前：各100人 午後：各100人
料金	2,200円 (50歳以上は1,900円)	1,700円

※登別市国民健康保険や後期高齢者医療制度の加入者、生活保護世帯、市民税非課税世帯は無料です。

◎申込方法

右の必要事項を記入の上、5月9日(月)までに、はがきやファクス、Eメールにより申し込みください(1人につき1枚)

※定員を超えたときは、抽選。
(2週間前までに通知します)

申し込み 健康推進グループ

〒059-0016 片倉町6丁目9-1、☎0100、FAX0111、
Eメール：shinta21@city.noboribetsu.lg.jp

※次回は、8月30日(水)、9月16日(金)(乳がん)、10月8日(土)(子宮頸がん)です。

- 1 希望する検診名
- 2 氏名(ふりがな)、生年月日
- 3 住所、電話番号
- 4 希望検診日時(①第1希望②第2希望)
『午前・午後・どちらでもよい』記入
- 5 保険の種類など



4月 歯科緊急医療

問い合わせ

社室蘭歯科医師会(☎013522)

日時	診療所名	住所・電話
4月3日(日) 9時～11時	高砂公園歯科	室蘭市高砂町 2丁目1-21 ☎012118
	ヨシダ歯科	登別市若草町 2丁目14-3 ☎01820
4月10日(日) 9時～11時	谷口歯科	室蘭市御前水 町2丁目1-16 ☎09090
	さくら歯科・ 矯正歯科	伊達市舟岡町 208-27 ☎0142 ②4108
4月17日(日) 9時～11時	J.FUKUDA DENTAL CLINIC	室蘭市中島町 1丁目8-5 ☎017755
4月24日(日) 9時～11時	海岸町歯科ク リニック	室蘭市海岸町 1丁目1-1 ☎06480
4月29日(金) 9時～11時	ありじ歯科ク リニック	室蘭市宮の森 町4丁目22-38 ☎05041

は『子育て』
は『健康』
に関する記事を示します。



国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者の方に

市民プール水中運動教室の受講料を助成します

水中運動は、浮力により関節にかかる負担が少なくなるため、腰痛やひざ痛のある方に適した運動です。

健康の維持増進にも効果がありますので、ぜひご利用ください。



- ▶対象 国民健康保険、後期高齢者医療制度の加入者
 - ▶助成額 1教室の受講料、月額2,000円のうち1,000円
 - ▶申し込み 市民プールで随時受け付けています
- ※申込時に保険証を提示してください。
※受講料のほか、入館料、スポーツ安全保険料が掛かります。

問い合わせ 国民健康保険グループ (☎01771)
年金・長寿医療グループ (☎02137)

水中運動教室のメニューは、今号31ページで紹介しています



FOMA らくらくホン7

らくらくサイトボタンで天気やニュースがすぐに調べられる。デコメも作れる防水らくらくホン。

※movvaをご利用の方へ
2012年3月末日でmovvaサービスは終了致します。

新規・取替は是非当店へ!!

毎月の料金が高いとお悩みの方
プラン診断を随時行っています。
お気軽にご来店下さい。

docomo

ドコモショップ登別新生店 ☎82-2600
登別市新生町1丁目18番地1 Jビル1階 10:00～19:00

時代が変わっても、
あたたかさはい変わらない。

第一滝本館

ご予約・お問合せは
☎(0143)84-2111 http://www.takimotokan.co.jp
登別市登別温泉町55番地 info@takimotokan.co.jp



わくわく おでかけナビゲーション

4月号



市民会館

登別市富士町7丁目33番地1 ☎01139

日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
4月21日(木) 18時30分～ ※18時15分開場。	登別子ども劇場 第61回鑑賞例会	音づくりパフォーマンス 『だるま森のがっきやさん』 (出演：総合工作芸術家だるま森)	-	登別子ども劇場 (☎02511) ※月・火・金曜日の10時～13時。



札幌交響楽団コンサート

6月16日(木) 18時30分
(18時開場)

入場料(全席指定) 2,500円(当日3,000円)

※未就学児は入場できません。
※当日は、公共交通機関でお越しください。

曲目：喜歌劇『軽騎兵』序曲、ハンガリー舞曲第6番、交響曲『フィンランディア』op.26
ほか

入場券販売所：市民会館、鶯別公民館、市役所母子会売店、紀文堂書店、アーニスなど

4月15日(金)から販売開始

問い合わせ 文化・スポーツ振興財団 (☎01116)



市民活動センター『のぼりん』

登別市緑町1丁目1番地4 ☎0116866

日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
4月13日(水)・ 20日(水) 18時～ 19時30分	パソコンビデオ づくり講座 NPO法人 くるくるネット	13日：Windowsムービー メーカーの使い方 20日：作品編集	10人(申込順) 各500円	4月8日(金)までに鳥山さん (☎090-8169-2514)
4月19日(火) 12時～13時	リンパ学習会 NPO法人 リンパ健康学普及協会	リンパと体について知りま しょう	10人(申込順) ※初めて参加する方 に限りです。	川島さん (☎04774) ※当日直接会場にお越しくだ さい。



市民プール『らくあ』

登別市幸町1丁目5番地2 ☎0115588

日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
毎週金曜日 16時～17時 ※初日は5月 13日。 ※平成24年3 月まで。	らくあ水泳教室 キッズわくわく スイミング	水なれ、水遊び～クロール・ 背泳ぎ	平成17年4月2日～平成 20年4月1日生まれの方 40人(申込順) 2,000円(月額) ※別途保険料600円 (年額・申込時に納入)。	4月18日(月)の10時から市民プ ール『らくあ』 ※電話申し込み不可。 ※申し込みは保護者1人につ き1人(兄弟は複数可)。

水中運動・ヨガ教室 参加者募集

水中運動教室 定員 各30人 受講料 各2,000円(月額)

申し込み 市民プール『らくあ』受付
※電話での申し込み不可。
※各教室とも別途保険料(年額1,600円)と
入館料が掛かります。

ヨガ教室(定員20人)

日時 毎週水曜日 11時～12時(若干名)
毎週金曜日 13時30分～
14時30分(若干名)
毎週金曜日 19時～20時(若干名)
受講料 各2,500円(月額)

火	水	木	金	土
元気アップ教室 10時30分～ 11時30分	アクアピクス教室 10時30分～ 11時30分 若干名	らくらく シェイプアップ教室 10時30分～ 11時30分 キャンセル待ち	元気アップ教室 10時30分～ 11時30分	-
アクアピクス教室 13時～14時	らくらく シェイプアップ教室 13時～14時	スイム& アクアピクス教室 13時～14時	リハビリ教室 13時～14時15分	-
水中ウォーキング教室 14時30分～ 15時30分	-	水中ウォーキング教室 14時30分～ 15時30分	-	-
-	スイムdeシェイプ教室 19時30分～ 20時30分	アクアピクス教室 19時30分～ 20時30分	アクアサーキット教室 19時30分～ 20時30分	アクアピクス教室 19時～20時

わくわくおでかけ
ナビゲーション



市立図書館

登別市中央町5丁目21番地1 ☎ 4324

日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
4月13日(水) 10時30分	おはなしくれよん	わらべうたと絵本の読み聞かせ	乳幼児～	市立図書館 ※乳幼児は保護者同伴。
4月23日(土) 13時30分	おはなしぼけっと	絵本の読み聞かせ・紙芝居	幼児、小学生	
4月27日(水) 10時30分	おはなしくれよん	わらべうたと絵本の読み聞かせ	乳幼児～	
5月5日(木) 10時30分 13時30分	こどもの日	館長さんの絵本の読み聞かせ・リサイクル工作など	幼児、小学生	



ふおれすと鉱山

登別市鉱山町8番地3 ☎ 2569

日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
4月14日(木)・ 21日(木) 10時～12時	ガイドウォーク 春さがしⅠ・Ⅱ	春の花や生き物に会いに、 とっておきの場所に行きます。 私たち自然ガイドが案内します	各15人(申込順) 300円	前日までにふおれすと鉱山 歩きやすい服装、長靴か濡れても良い靴、帽子、手袋、防寒着、飲み物など持参
4月17日(日) 10時～15時	山の学校	自分たちの遊びを自分たち で決め、思いきり遊びます	小学4～中学1年生 200円	ふおれすと鉱山 動きやすい服装、防寒着、長靴か濡れても良い靴、帽子、手袋、着替え、昼食など持参 ※初回参加者は登録が必要。
4月24日(日) 10時～15時	春の1 Day ^{デイ} ハイク	早春の森の中をゆっくりお散歩。 おいしい山菜でおもてなしします	25人(申込順) 700円(小学生300円) ※乳幼児は無料。	4月22日(日)までにふおれすと 鉱山 歩きやすい服装、長靴か濡れても良い靴、帽子、手袋、昼食、飲み物など持参
4月29日(金) 10時～15時	里山イベント	みんなで楽しめるイベント を開催します。 鉱山の森で春を感じながら、 鉱山でしか味わえない特別な 日を楽しみましょう	プログラムに よっては実費	ふおれすと鉱山 歩きやすい服装、長靴か濡れても良い靴、帽子、手袋、昼食、飲み物など持参 ※小学3年生以下保護者同伴。
5月3日(火) 8時～10時	春の野鳥観察会	芽吹きの前この時期は、 野鳥の観察に適しています。 鳥のさえずりを楽しみに、 森へ出掛けませんか	20人 100円	ふおれすと鉱山 歩きやすい服装、あれば双眼鏡持参
5月3日(火)～ 5日(木) 10時～	コーザン・スペシャル ウィーク×アースデイ・ EZO	春一番のお祭りイベント。 いろんな遊びができる場を 用意して、皆様のご来場 をお待ちしています	プログラムに よっては実費	野外活動ができる服装、帽子、 防寒着、手袋など持参
5月5日(木) 12時30分～ 14時	春の野点 ^{ピクニック}	春の花を愛でながら、お茶 を一服いかがですか	15人 200円	ふおれすと鉱山
5月7日(土) 6時30分～ 8時30分	鉱山バードソン 2011	林道沿いに野鳥の声や姿を 探しながらの調査活動です。 鳥について学びませんか	小学4年生以上 20人(申込順) 100円	前日までにふおれすと鉱山 野外活動ができる服装、防寒 着、帽子、手袋、飲み物、あ れば図鑑持参



のぼりべつ文化交流館『カント・レラ』

登別市登別温泉町123番地1 ☎ 2069



のぼりべつ文化交流館
カント・レラ
4月1日(金)オープン

※休館日 月曜日、祝日の翌日

展示『土地の記憶たち』をゴール
デンウィークに向けリニューアル。
今年も、縄文文化体験学習を用意
して、皆様のお越しをお待ちし
ています。
また、貸館利用もできますので、
ぜひ、ご利用ください。



わくわくおでかけ
ナビゲーション

のほりべつ文化交流館『カント・レラ』の続き

日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
4月23日(土) 10時30分～ 11時30分	まが玉をつくろう!!	滑石を紙やすりで削って、不思議な形のまが玉を作ります	30人(申込順) 400円	前日までカント・レラ
【体験学習皆勤賞】 月に1度行う『縄文体験学習』全てに参加した方に『まが玉paper weight』をプレゼントします				カント・レラ
【体験学習年間パスポート】 毎月開催する体験学習の年間パスポートを販売します。 たくさん参加するほど、オトクです!			1,200円 (20人限定)	

 **郷土資料館** 登別市片倉町6丁目27番地2 ☎1339

日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
4月16日(土) 10時～12時	包丁とぎ体験	切れ味が悪くなった包丁を、砥石を使い良く切れるように研ぎます	小学5年生以上 20人(申込順) 100円	4月9日(土)までに郷土資料館包丁2～3丁、ハサミや小刀など持参
4月23日(土) 9時30分～ 12時	べこもちづくりとお話の会	笹の葉を利用し、おいしいべこもちを作ります。また、資料館の炉端で昔話を聞きます	20人(申込順) 200円	4月16日(土)までに郷土資料館上履き、エプロン、三角きん、手拭き、持ち帰り用の容器持参



大空を泳ぐこいのぼりと五月人形展

4月1日(金)～5月5日(木)

5月5日の『こどもの日』を前に、資料館に約70匹のこいのぼりを掲げます。春風を受けながら大地を泳ぐ姿をぜひご覧ください。また館内では五月人形を展示しています。

入館料 190円(小・中学生60円)
4月16日(土)～5月5日(木)は小・中学生無料

休館日 毎週月曜日、4月30日(土)



 **その他**

キウシト湿原 登別市若山町2丁目				
日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
5月3日(火)～ 5日(木) 13時30分～ 14時30分	ミズバショウ観察会 キウシト湿原の会	ミズバショウを見に行きませんか 会員が案内します	—	熊谷さん(☎090-7513-2983) 長靴、軍手、帽子持参

若草中央公園テニスコート

利用方法
個人 コート備え付けの使用簿に必要事項を記入
団体(10人以上の活動)
サークルの代表者・会員名簿・活動状況が分かるものを亀田記念公園内の公園管理事務所へ4月15日(金)までに提出

4月16日(土)～11月10日(木)
※団体は5月1日(日)

問い合わせ 公園管理事務所
(亀田記念公園内・☎2511)

スポーツシーズン到来



若山浄化センターパークゴルフ場

4月9日(土)～11月中旬 9時～17時30分
※クラブやボールは各自で持参ください。

問い合わせ 同パークゴルフ場同好会 渡辺さん(☎090-6692-3070)

その他の続き				
幌別そばクラブ 登別市中央町1丁目11番地8 (三幸食堂2階)				
日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
5月4日(水) 9時～17時	手打ちそば教室 幌別そばクラブ	—	1,500円	4月20日(水)まで(12時～17時)に多田さん(☎⑤5898)上履き、タオル3枚、エプロン、三角きんなど持参
室蘭市市民会館 室蘭市輪西町2丁目5番1号				
日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
4月29日(金) 15時～ ※14時30分開場	かんねりとおる 神成理ギターコンサート 室蘭ギターアルモニイ	3つの舞曲、序奏とロンド Op 2 No 4、ハバネラ、バーテン・ジャズ組曲ほか(出演:神成理さん)	2,500円 (前売り2,000円)	室蘭ギターアルモニイ(☎④0167)
5月8日(日) 11時～13時 14時～16時 17時～19時	劇映画『いのちの山河～日本の青空Ⅱ』上映会 —いのちに格差があつてはならない—	—	1,500円 (前売り1,000円・中学・高校生700円) ※小学生以下無料。	映画『いのちの山河～日本の青空Ⅱ』を見る会(☎④4028)
室蘭工業大学ロボットアリーナ 室蘭市高砂町3丁目11番1号				
日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
5月14日(土)・21日(土) 10時30分～12時	レゴ・マインドストーム 体験教室	レゴ・マインドストームを使って簡単なロボットを組み立て、プログラムで動かします	小学5年生～中学生でレゴ・マインドストーム未経験の方 各8人 ※応募者多数の場合は抽選。	4月28日(木)までに室蘭工業大学ロボットアリーナホームページ(http://www.muroran-it.ac.jp/robot-arena/)掲載の申込書により申し込みください。
5月14日(土)・21日(土) 13時30分～15時30分	ロボット組み立て 体験教室	工作キットを使いロボットを組み立て、完成後は実際に遊びます	小学3～6年生 各10人 ※応募者多数の場合は抽選。	室蘭工業大学ロボットアリーナ(☎⑤5650) ※電話での申し込み不可。
日鋼記念病院 室蘭市新富町1丁目5番13号				
日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
4月23日(土) 10時～12時	緩和ケア病棟 ボランティア講習会	ホスピスの理念、ホスピスでのボランティアの関わり、ホスピス病棟での一日など	緩和ケアボランティアに興味のある方	日鋼記念病院医療福祉相談室(☎②2225)



グリーンフェスタ2011

申し込み・問い合わせ 公園管理事務所 (☎⑥2511・FAX⑥3188)

5月3日(火)～5月8日(日) 亀田記念公園

園芸市

5月3日(火)～8日(日)
9時～17時
花の苗や庭木の販売
など

さくら祭り

5月6日(金)～8日(日)
10時～15時
焼き鳥、ジュース、ゲーム、
フリーマーケットなど



フリーマーケット参加者募集(先着40区画)

日時 5月8日(日) 10時～15時(8時30分受け付け)
出店料 1区画(3×2区画)500円

市民農園の利用者を募集します



- 期間 4月25日(月)～10月31日(月)
- 場所 札内町204番地1
- 対象 市内かその近郊に居住する方
- 区画 58区画(49平方メートル・申込順)
- 使用料 1区画につき6,000円

4月10日(日)～15日(金)に中村さん(☎・FAX⑤4589)



わくわくおでかけ
ナビゲーション

広報のぼりべつ2011年4月号

登別ときめき大学学生募集

申し込み 社会教育グループ
☎01129

『登別ときめき大学』と『婦人短期大学』は、
統合し、今年度から『登別ときめき大学』になります。

大学には『基礎コース』と『連携コース』の
2つのコースがあります

- ▶期間 5月～平成24年3月
- ▶受講料 1,000円(年額)
- ※講座によっては別途、実費が掛かります。
- ▶申し込み 社会教育グループに、電話で申込書を
請求し、必要事項を記入し提出してください

基礎コース

大学事務局が主催する
コース。
バスの運行が年間数回
予定されています。

連携コース

各種の団体が主催する
コースです。
バスの運行は原則あり
ません。

ハーモニカ愛好会

ハーモニカを楽しく学んでみませ
んか。

- ▶活動日 毎週水曜日
9時30分～12時
- ▶場所 市民会館、
登別市青少年会館
- ▶対象 市内居住の60歳以上の方
- ▶会費 5,000円(年額)
- ▶問い合わせ 石神さん
(☎01811)



登別子ども劇場

心を育む良い文化と、地域の人と
の触れ合いを大切に活動しています。
ぜひ、親子で参加しませんか。

- ▶会費 1,000円(月額)
- ※3歳以下は無料ですが親が会員に
なる必要があります。
- ※会費のほか入会金200円が掛かり
ます。
- ▶問い合わせ 同劇場(☎0251
1・月・火・金曜日の10時～13時)

ボーイスカウト登別第1団

年齢に応じて体験できる、さまざ
まなプログラム
があります。

- ▶対象 幼稚園年
長児～中学3年生
- ※詳しくはお問い合わせください。
- ▶問い合わせ 菅野さん(☎049
13)、木原さん(☎0379)



会員募集

登別柔道スポーツ少年団

柔道で健康な体をつくりませんか。
まずは、見学に
お越しください。

- ▶活動日時 毎週火・木・
土曜日 18時～20時
- ▶場所 登別大谷高校青樹館など
- ▶対象 5歳以上の方
- ▶会費 2,000円(月額)
- ▶問い合わせ 田中さん
(☎03449)



登別グランドゴルフ協会

健康づくりと親睦を目的に楽しん
でいます。

グランドゴルフは、年齢や男女を
問わずどなたでも楽しめます。
初めての方には会員が懇切、丁寧
に指導します。

- ▶活動期間 5～10月(月1回例会)
- ▶会費 2,000円(年額)
- ▶問い合わせ 二階堂さん
(☎08321)

登別走ろう会

健康のために走ろうとしている方、
走ることが好きな
方、この機会に一
緒に走りませんか。

近郊の大会にも参加しています。
また、地域の清掃活動なども行って
います。

- ▶問い合わせ 馬場さん
(☎09055)



第28回卒業式が3月12日(土)に
行われ、卒業生292人がそれぞれ
の進路へ巣立ちました。
未曾有の就職難の中、札幌市
や登別市、防衛省、北海道警察
といった官公庁や北海道電力、
JR北海道、北洋銀行などの大
手企業、室蘭信用金庫、日鋼機
械センター、室蘭開発、栗林機
工、室蘭医師会など地元企業に
も多くの採用をいただきました。
また、室蘭工業大学の3年次
編入試験は3人が合格しました。
式では、小笠原登別市長、上
田登別商工会議所
会頭から励まし
の言葉をいただいた
ほか、中川学校長
が社会の第一歩を
踏み出す卒業生を激励しました。
閉式後はホームルームに戻り、
担任より卒業証書が授与され、
教職員や在校生に見送られなが
ら学び舎を後にしました



日本工学院北海道
専門学校便り

問い合わせ ☎08888

【4月の体験入学】
23日(土) 11時30分～15時30分
問い合わせ 入学広報室
(☎0120-666-965)

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを情報推進グループへ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話はご遠慮ください。

情報推進グループ 中央町6-11
☎ 6586
FAX 1108
Eメール: pr@city.noboribetsu.lg.jp

忘れられない日の忘れられない優しさ

先日の東北地方の地震があったとき、私は自宅に一人で居ました。長い揺れと、何度も続く余震。「大津波警報」という見たこともない警報まで出され、不安でどうにもならなくなっていたとき、お隣の奥さんが「大丈夫？ うちにおいで」と私の家まで様子を見に来てくださり、厚かましいと思いつつも家族が帰宅するまでお世話になりました。

突然のことで自分のことで精一杯だったろうときに、周りの人のことを気遣える優しさと強さを、私はこの先も決して忘れません。地震で亡くなられた方のご冥福、被災された方の一日も早い回復を深くお祈りいたします。

(若山町 女性)

道徳心に敬意を

今回の平成23年東北地方太平洋沖地震を受けて、日本人の道徳心

が海外で称賛を受けている。あるスーパーでは、地震で床に散らばった商品を、客たちは黙って拾い、レジに並んだという。信号機が機能しない道路では、何時間も渋滞が続いたが、その間お礼以外のクラクションは鳴らず、皆が警官の手信号に従った。

ある遊園地では、従業員が不安を見せず菓子を配り、訪れていた女子高生たちは、見ず知らずの子連れの家族へその菓子を運んだ。誰もが経験したことのない混乱と、自分や家族がどうなるかわからないという恐怖に押しつぶされそうになりながらも、隣で同じ思いをしているであろう相手の心をおもんばかり、自分を抑えている。被災地から遠いこの場所で、そんな気高い彼らのことを思うと目頭が熱くなった。

誠に皮肉なことだが、今回ほど日本人として生まれたことを誇らしいと思つたことはない。被災者の命が一つでも多く救われることと、一日も早い復興を願つてやまない。

(登別東町 男性)

今月の新着図書

市立図書館 ☎ 4324

ほん



羊に名前をつけてしまった少年
樋口かおり 著
農業高校1年生のエイジは、羊の出産に立ち会い、未熟児で生まれた子羊の授乳を担当するが…。遠別農業高校の現役教師が描く、「命とは、食べるとは何か」を問う、北の大地に生きる少年の物語。



フェイスブック 若き天才の野望
デビッド・カークパトリック 著
プログラミング、裏切り、プライバシー問題、仲間との別れ…。フェイスブックのCEO、マーク・ザッカーバーグから信頼を得た記者が、フェイスブックの真実を明かす。

このほかに新しく入った本

- ◇『はやぶさ』からの贈り物 朝日新聞取材班 著
- ◇TOKYOオリンピック物語 野地 秩嘉 著
- ◇だいたい四国八十八ヶ所 宮田 珠己 著
- ◇山ふたり 三輪 敏広・三輪 和恵 著
- ◇ほどのよい快適生活術 岸本 葉子 著
- ◇思い出をなくした男 鍋木 蓮 著
- ◇夢で逢いましょう 藤田 官永 著
- ◇冬の旅 桜井 鈴茂 著

※図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

不用品ダイヤル市

お申し込み・お問い合わせは
登別消費者協会 (☎ 8307)

火～金曜日(祝日を除く) 10:00～16:00

※お申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。
※継続希望の場合は、再度お申し込みください。
※宝飾品は受け付けしません。

ゆずります(売ります)

- 五月人形●加湿器●食器棚●柔道着(大人用)●幼児用三輪車●自転車(男児向け)●電動折りたたみベッド●英語表記百科事典(35巻)●カラオケセット●ショッピングカー●食卓用木製いす(2脚)●1ドア冷蔵庫●ひな人形(7段)●野球シューズ(スパイク付、25.5センチ)●スタッドレスタイヤ(180-80-14)●スパイクタイヤ(155-80-13、2本)●セミダブルベッド●プリンターインクカートリッジ(エプソンNo.13 カラー・黒各2個)●パイプベッド●ふとん乾燥機●反射系蛍光水銀ランプ(700)
- 百科事典(全17巻)●車いす●洋服ダンス●整理ダンス●チャイルドシート●石油ストーブ(反射式)●室内用自転車こぎ●ジャングルジム滑り台●ディスクホイール(12インチ、4本)●スタッドレスタイヤ(145-R126PR-LP)●ホッケー用スケート(26センチ、2足)●スピードスケート(23センチ、2足)●大型犬用サークル(室内用128×80×72センチ)

ゆずってください(買います)

- 空気清浄機●氷削り(鉄製、大型)●植物・動物・天体図鑑セット(幼児向け)●ゲートボール用スティック●いろいろの自在かぎ●ジャングルジム(室内用)

地域だより

町内会のいきいき実践活動を紹介

登別市連合町内会事務局

市民サービスグループ内

☎⁰⁵2139、FAX⁰⁵1108

[登別東町第五町会]

世代間交流で思い出づくり

子ども『もちつき会』

参加した幼児から中学生までの29人は、きねの重みでふらつきながらも、おじいちゃんやお父さんの手拍子と歓声を受け、一生懸命餅をつきました。つきたての餅はおばあちゃんの手本を見ながら、子どもたちが丸め、雑煮にして全員で味わい、冬の楽しい地域の世代間交流の場となりました。



登別東町第五町会
会長 岸 明司

[新生町三丁目町会]

ふれあい、助け合いの地域づくり

ふれあい会食会

日頃あまり外出をしない高齢者を招いて行われた会食会では、『かるやか体操』やゲームなどで身体を動かしたり、自分の健康状況や町内会活動について町会役員と語り合ったり、カラオケで盛り上がり、最後はボケナイ音頭を合唱したりと、地域の人たちのふれあいを大切にした楽しい会となりました。



新生町三丁目町会
会長 中山 晃一

[若草第二町内会]

捨てればごみ、生かせば資源

資源リサイクル活動



若草第二町内会
会長 南 行雄

平成4年から、ごみ減量と再資源化対策の一環として、家庭の新聞紙や雑誌、空き瓶などの回収活動を毎月第4日曜日に実施しており、今年3月までの実施回数は226回、回収した資源は約1千300トになりました。回収活動の収益金は、町内の街灯電気料や福祉活動、環境整備費などに充てられています。

[鷺別3丁目町内会]

太極拳で健康づくり

いきいきサロン『あじさい』



鷺別3丁目町内会
会長 亀谷 隆雄

町内で心得のある方の指導の下、基礎体力や集中力を高める効果があるという太極拳の教室が開かれ、太極拳特有のゆっくりとした動きで、参加した子どもや高齢者の方々が心地良い汗を流しました。教室が終わった後はカボチャのお汁粉を食べ、お腹も心も満たされた楽しい催しとなりました。

し尿や浄化槽汚泥を、下水道処理施設で処理するため、平成20年から若山浄化センターの敷地で建設を行っていた『し尿投入施設』が3月で完成し、4月1日に供用を開始しました。



4月1日から処理を開始 し尿投入施設が完成しました

市民見学会を実施します

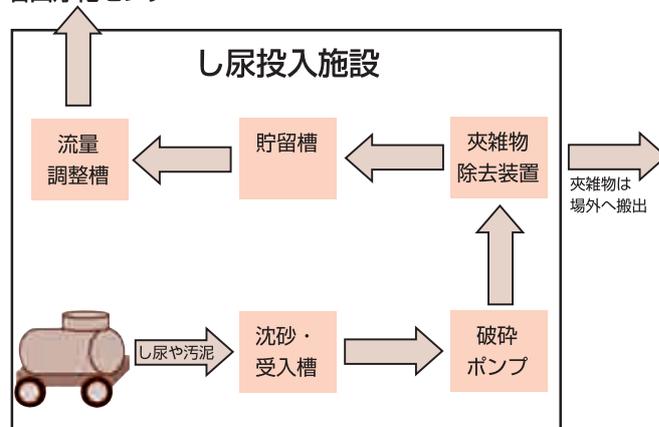
- 日時 5月20日(金) 13時30分
※見学時間は30分程度。
※雨天決行。
- 集合場所 若山浄化センター
- 対象 市内居住の方
- 定員 30人(申込順)
- 申し込み 4月11日(月)~22日(金)に環境対策グループ

申し込み・問い合わせ

環境対策グループ
(クリンクルセンター内・☎⁰⁵2958)

処理の仕組み

若山浄化センター



と な り ま ち ・ ホ ッ ト ラ ン

白老町

アグネス・チャン氏講演会 『みんな地球に生きる人』

NPO法人お助けネットが、平成21年に『よみうり子育て応援団大賞』を受賞しました。その副賞としてアグネス・チャンさんをお招きし、講演会を行います。白老町子育てふれあいセンターの開設5周年も記念し、多くの方のお越しをお待ちしています。

- ▶日時 4月27日(水) 17時30分~19時30分、開場 17時
- ▶場所 白老町中央公民館
- ▶参加料 無料
- ▶問い合わせ NPO法人お助けネット (☎0144④3926)

室蘭市

4月22日(金) 室蘭水族館オープン

おなじみの電気ウナギの放電や癒しのクラゲコーナーのほか、大きくなったドクターフィッシュの水槽など、新企画も盛りだくさんです。

- ▶開館時間 9時30分~16時30分
- ▶入館料 300円
※中学生以下と70歳以上の方は無料。
- 今年の新企画
○半円型水槽でニシン群の優雅な回遊
○風船のように丸く膨らんだ形がかわいいうせんウオ
- ▶問い合わせ 室蘭水族館 (☎⁰¹¹1638)

伊達市

4月29日(金) 有珠山山開き

2000年の大噴火から今なお白い噴煙を上げる有珠山。外輪山展望台から火山口原や洞爺湖、噴火湾そして羊蹄山まで360度の眺望を満喫できます。

- 登山ルートは、治山の森から有珠山遊歩道を登り、1時間半ほどで外輪山展望台に着くことができます。
- 山開きと同時に有珠山登山道入り口で安全祈願祭を行います。
- ▶月日 4月29日(金)
- ※安全祈願祭は9時から。
- ▶問い合わせ NPO法人だて観光協会 (☎0142⑤5567)

人のうごき (平成23年2月末日現在) / 人口52,127 (-54) 世帯24,953 (-3) () は前月比

発行・編集 / 登別市総務部政策推進室情報推進グループ 〒059-8701 登別市中央町6-11 ☎0143⑥6586 ④0143⑥1108
ホームページ: <http://www.city.noboribetsu.lg.jp> Eメール: pr@city.noboribetsu.lg.jp

この広報紙は
古紙配合率30%の
紙を使用しています。